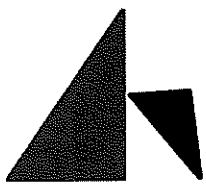


令和2年度  
事業報告書



社会福祉法人 昌 壽 会



特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

## 事業内容

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

### 施設の運営状況

施設の所在地	豊中市緑丘3丁目330番地の2
施設の建物	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階 敷地 7518.73 m <sup>2</sup> 建物延面積 6338.49 m <sup>2</sup>
設立主体	社会福祉法人 昌壽会 理事長 辻下 勝巳
運営主体	社会福祉法人 昌壽会
法人認可	平成3年10月28日
施設名称	豊中グリーンヒル 施設長 辻下 勝巳
施設の事業内容	特別養護老人ホーム 定員 105名 短期入所事業 定員 20名 デイサービスセンター 定員 35名 ホームヘルプサービス事業 居宅介護支援事業所 昌壽会診療所 社会貢献事業

### 沿革

平成5年4月	特別養護老人ホーム 大阪府より開設許可 豊中市と委託契約 短期入所事業、B型デイサービスセンター 在宅介護支援センター事業開始 大阪府より開設許可 昌壽会診療所開設
平成5年5月	大阪府より指定 保険医療機関の指定取得
平成6年2月	豊中市と委託契約 ホームヘルプサービス事業開始 大阪府より開設許可 在宅サービス供給ステーション事業開始
平成9年1月	豊中市と委託契約 シルバーハウジング事業開始
平成9年4月	豊中市と委託契約 E型デイサービスセンター事業開始
平成12年4月	居宅介護支援事業所 事業開始
平成16年4月	社会貢献事業
平成18年4月	緑丘地域包括支援センターを豊中市より受諾
平成20年6月	緑丘地域包括支援センター事業撤退

※ 平成12年 介護保険開始に伴い、B型・E型はデイサービスを統合、  
シルバーハウジング事業からは撤退、在宅サービス供給ステーションは事業廃止となる。

職員配置数

令和3年3月31日現在

職名	施設長	事務長	事務員	副主任 相談員	主事 介護職員	ケア マネ	介護 職員	管理 栄養士	看護 職員	機能 訓練士	用務員	医師	計
特養	1	1	5	1	2	(6)	29	1	2	1		1	44.0
人員			0.3				9.7		2.7	0.3	0.5	0.2	13.7
職名	副主 ケアマネ	副主任 相談員	主事 相談員	主事 介護職員	主事 看護師	ケア マネ	相談員	介護 職員	ヘル パー	看護師	運転手		計
在宅	1	1	1	1	1	2(1)	2	9	2				20.0
人員								1.9	0.4	1	0.8		4.1

(常勤換算数)

令和2年度をふりかえって

施設をとりまく環境

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、入居者・利用者の生命と暮らしを守る為、施設行事や地域活動は延期や中止を判断するなど、感染症対策に奔走した一年でした。施設においても緊急事態宣言や大阪府レッドステージ等の状況に於いてコロナ対応を最優先に活動したため予定していた事業、研修など大半が実施できない変更となる事態となりました。社会経済情勢の変動により生活困窮者が増加、ひとり親世帯、ヤングケアラー、孤立やひきこもり、虐待・家族内暴力、自殺、不登校など厳しい福祉課題・生活課題が近隣に広がっています。また、こうした課題に対して既存の制度では対応できず制度の狭間の生活困窮も生じている。これからの社会福祉法人は施設の経営だけでなく法人が有する施設機能、専門性やノウハウを活かして地域の様々な課題に積極的に取り組み他の経営主体との違いを鮮明にし社会福祉法人の存在感を示す必要があります。

一年以上コロナ禍での生活が続いて先行きの見えない状況下、自然災害が発生しております。地域で甚大な被害が発生し今もなお多くの方が不自由な生活を送っております。災害発生時に福祉の専門性を活かした支援を地域において展開していくことは全ての社会福祉関係者が担う使命であり社会福祉法人がそうした取り組みを主導していくことが地域住民や行政からも期待されています。有事に福祉支援体制を構築する際に平時から地域住民の生活課題を把握し解決に向けて地域住民を含めた多機関が連携し小地域での活動の展開、互いに支え合う地域共生社会の実現に向けた仕組みづくりを進める事が災害発生時どのような対応が必要かを地域住民や多様な関係機関と共有しておくことが今後、大切な施設の使命・役割になっています。

特別養護老人ホーム

- ・1日の平均入所者数が前年度対比で4.4名増の93.2名となった。入所者34名で退所者は31名である。期初計画の目標値である平均100名/日の達成は果たせなかった。医療ニーズ・重度の入所者増加と比例して退所者数が増した事が要因である。又、施設内外の新型コロナウイルス拡大防止対策で入所作業の遅延が生じた事も原因である。退所者31名の内、14名を施設にて看取り対応した。住み慣れた環境で施設での看取り希望者も増加傾向にある。家族への精神的対応と職員の意識・技術等の向上に繋がっている。
- ・令和2年度実績から特養・ショートでの看護・介護職員数は36名の配置が必要である。日常生活継続支援加算について介護福祉士16名の配置が必要である。4月1日時点では介護福祉士26.7名の資格所持者がいる。加算維持も含め介護職員の安定した確保と育成が次年度も最重要課題と考える。現在、外国人就労者4名の雇用があり力強い戦力となっている。
- ・施設での感染症対策による家族面会制限(オンライン面会・看取り対象者面会は実施)ボランティア入館禁止の制限を実施している。
- ・地域貢献活動のに於けるCSWを2名配置している。又、地域ボランティアの受入れ、地域中学校、高校のクラブ活動の発表の場の提供は感染予防で出来なかったが手紙、DVD等を使用し間節的交流を行う事ができコロナ禍での貢献活動を今後検討を行いたい。

短期入所

- ・令和2年度は利用者減となり日中平均15.9名。新規の受入れよりも入院や施設入所の利用廃止に追い付いていかない事が要因であった。また、新型コロナウイルスによる利用の自粛も要因と考える。前年同様ロングショート受入れも行い実績の回復、維持に努めたい。ショート利用者から施設入所者への新型コロナウイルス感染は無かったが感染症のリスクが高い事を認識し受け入れを進めます。

通所介護

- ・コロナ感染拡大でサービス付き高齢者住宅入居者の利用の見合わせにより利用者減に影響した。
- ・コロナウイルスの影響により行事は内容を変更、代替え行事を行なざるを得ない一年となった。4月花見行事は中止とし6月の買い物ツアーは館内オリエンテーリングに変更。その他の行事についても内容を縮小したり感染予防対策を万全にしながらできる企画で実施した。コロナによる影響は大きかったが反面、新しい目線で行事を計画、実施する事も出来た一年となった。

訪問介護

- ・新規利用者の依頼はあるが人員不足のため新規利用者の受入れが出来ず売り上げの向上が出来ずいた。
- ・コロナ禍、利用者へ感染予防の声掛け等を行う事により職員共に感染者をだす事もなく安全に援助が出来た。少ない人数での活動の為、昨年の反省を生かし質の向上を優先し、職員教育に研修などに時間を掛け良い援助を目指す事が出来た。今後、人員確保のため施設一貫思考を凝らして人員獲得を目指し、質の向上を図る為に来年度も研修時間を費やし安全運転、心身共に健康で仕事に取り組めるよう職員間のコミュニケーションを図っていきます。

居宅介護

- ・令和2年度はケアマネジャー1人当たり介護26.8名、予防・総合事業9.6名で約36名の給付管理数となった。
- ・新規依頼は地域包括支援センター、病院、地域の方からの依頼があり安定していましたが、入院などによる休止が続き実績は伸びませんでした。今後は新型コロナウイルス感染症が発生する中、利用者の健康管理や職員一人ひとりの健康管理と感染予防対策を徹底していきます。また、感染拡大の恐れが減少するまで豊中市の方針に基づき適切に対応していきます。
- ・2年度は感染症対応の一年となりました。在宅での感染症に対する個々の認識の違いを感じた事を安全を第一にアナウンスします。利用者、職員共に感染者を出すことなく施設外のケアマネジャーなど他職種の職員との関わりを持ちで安定した運営が行えました。

診療所

- ・新型コロナウイルス感染拡大の中、インフルエンザ等感染症は入居者、職員から発症することなく一年を終えた。
- ・令和2年2月17日から家族面会、ボランティアの停止を継続中。毎日の消毒徹底等、診療所が中心となり感染拡大防止に努めます。
- ・職員にメンタルヘルスに対する予防、意識の向上を呼びかけ、職員の健康管理、衛生管理に努め健康の増進、維持を図りたい。
- ・介護職員との対応マニュアルの確立と周知したことが結果に結びついたものと考え引き続き年間を通して共用部分の一斉除菌、換気と職員・外来者への予防啓発活動を会議などを通し全体周知に努める。

# 特別養護老人ホーム

## 1. 入所状況

入所者数	令和2年度
一日当たり	93.19人
延人数	34017人

## 2. 入所者の保険者状況

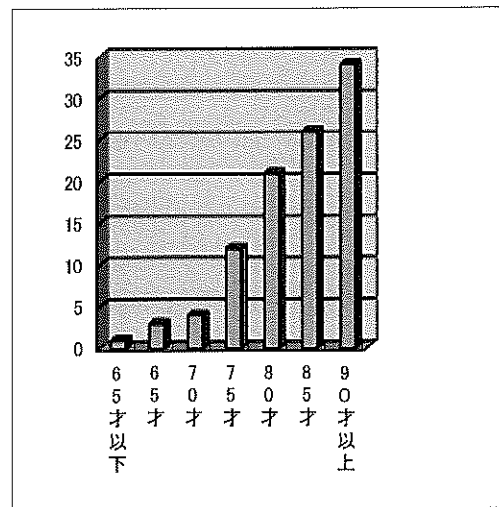
令和3年3月31日現在

保険者名	市別		
	男	女	総計
豊中市	20	55	75
箕面市	1	5	6
吹田市	1	4	5
大阪市	0	5	5
池田市	0	2	2
他市	3	5	8
総計	25	76	101

## 3. 入所者の年齢別・性別状況

令和3年3月31日現在

	年齢別			
	男	女	合計	割合
65才以下	1	0	1	1.0%
65才 ~ 69才	0	3	3	3.0%
70才 ~ 74才	2	2	4	4.0%
75才 ~ 79才	6	6	12	11.8%
80才 ~ 84才	6	15	21	20.8%
85才 ~ 89才	9	17	26	25.7%
90才以上	1	33	34	33.7%
合計	25	76	101	100.0%



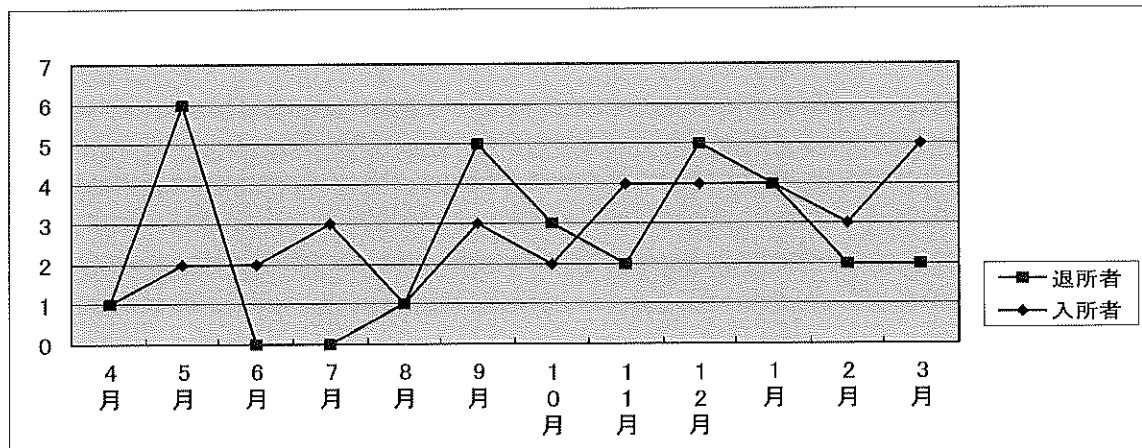
平均年齢

女性	86.8才
男性	81.2才
全体	85.4才

## 4. 入所退所者数

令和2年度

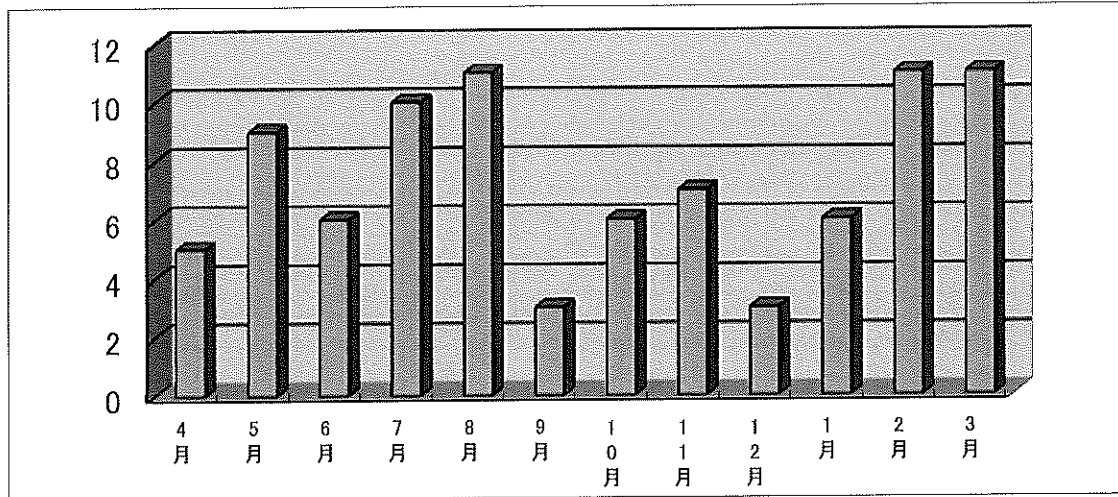
	入退所者数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	1	2	2	3	1	3	2	4	4	4	3	5	34
退所者	1	6	0	0	1	5	3	2	5	4	2	2	31



5. 入所申込者数

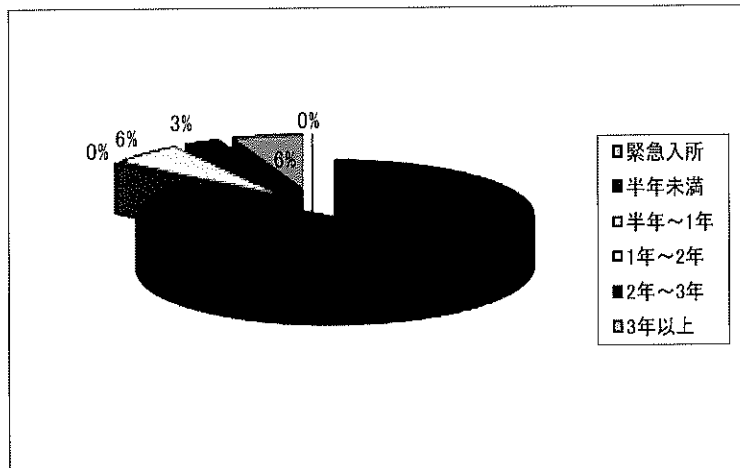
令和2年度

入所申込数													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
申込者数	5	9	6	10	11	3	6	7	3	6	11	11	88



6. 新規入所者の待機期間  
令和2年度

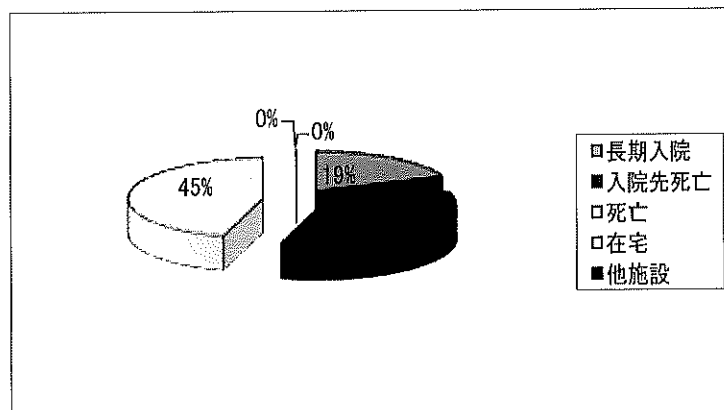
待機期間		
	人数	割合
緊急入所	0	0.0%
半年未満	29	85.3%
半年～1年	0	0.0%
1年～2年	2	5.9%
2年～3年	1	2.9%
3年以上	2	5.9%
合計	34	100.0%



7. 退所者の退所理由

令和2年度

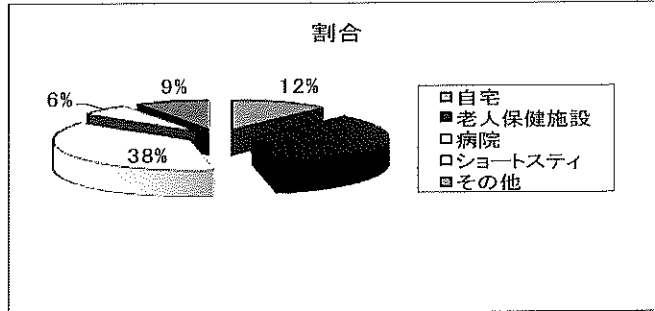
退所理由		
理由	人数	割合
長期入院	6	19.3%
入院先死亡	11	35.5%
死亡	14	45.2%
在宅	0	0.0%
他施設	0	0.0%
合計	31	100.0%



8. 入所前の居場所

令和2年度

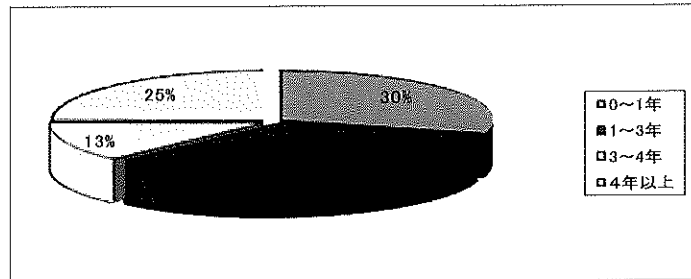
入所前の居場所		
入所前の居場所	人数	割合
自宅	4	11.8%
老人保健施設	12	35.3%
病院	13	38.2%
ショートステイ	2	5.8%
その他	3	8.9%
合計	34	100%



9. 在所期間

令和3年3月31日現在  
在所期間

在所期間	男	女	総計	割合
0～1年	10	20	30	29.7%
1～3年	8	25	33	32.7%
3～4年	1	12	13	12.9%
4年以上	6	19	25	24.8%
総計	25	76	101	100.0%



平均在所期間 3年6ヶ月  
(1343日)

10. 入所者の日常生活動作

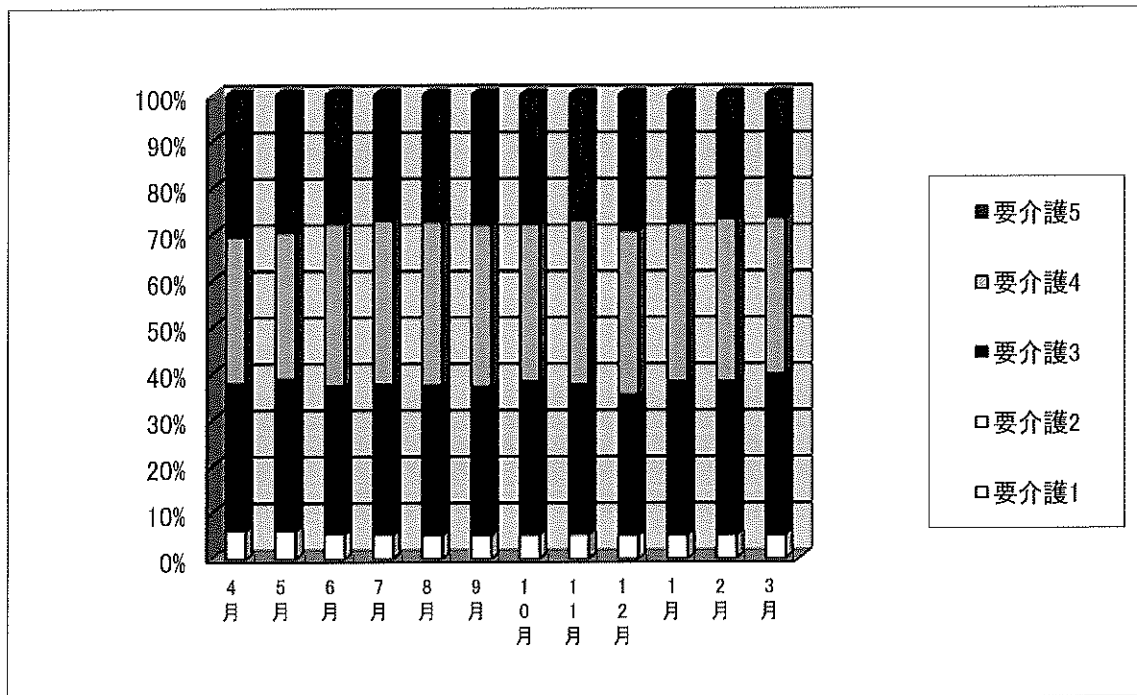
令和3年3月31日現在

入居者の日常生活動作状況			人数	割合	
移動	自立	自立歩行	6	5.9%	
		杖・補助具等を使用	11	10.8%	
		一部介助	28	27.7%	
		全部介助	56	55.6%	
食事	自己で可能	自己で可能	56	55.4%	
		一部介助	14	13.8%	
		全面介助	31	30.8%	
排泄	昼間	便所	自己で可能	16	15.8%
			一部介助	32	31.7%
			全面介助	22	21.8%
		ポータブル	自己で可能	1	0.9%
			一部介助	0	0.0%
			全面介助	0	0.0%
	夜間	便所	自己で可能	15	14.9%
			一部介助	14	13.8%
			全面介助	0	0.0%
		ポータブル	自己で可能	1	0.9%
			一部介助	2	1.9%
			全面介助	0	0.0%
オムツ使用			30	29.8%	
トイレ誘導実施者			54	53.5%	
入浴	自己で可能	自己で可能	10	9.9%	
		一部介助	33	32.6%	
		全部介助	58	57.5%	
入浴状況	一般浴	一般浴	16	15.8%	
		中間浴	2	1.9%	
		清拭シャワー浴	70	69.3%	
		特別浴槽	13	12.9%	
着脱衣	自己で可能	自己で可能	15	14.9%	
		一部介助	32	31.7%	
		全面介助	54	53.4%	
じよくそう		6	5.9%		

11. 月別要介護度別入所者数

令和2年度

要介護度別入居者数														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	割合
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0%
要介護2	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.2	5.3%
要介護3	31	32	30	31	32	32	32	31	30	32	32	34	31.6	32.4%
要介護4	31	31	33	34	35	35	33	34	35	33	34	33	33.4	32.7%
要介護5	30	29	26	26	27	28	27	26	29	27	26	26	27.3	29.6%
合計	98	98	94	96	99	100	97	96	99	97	97	98	97.4	100.0%



12. 性別要介護度別入所者数

13. 契約措置別人数

令和3年3月31日現在

性別要介護状態			
介護度	男	女	総計
要介護1	0	0	0
要介護2	1	4	5
要介護3	9	27	36
要介護4	9	25	34
要介護5	6	20	26
総計	25	76	101

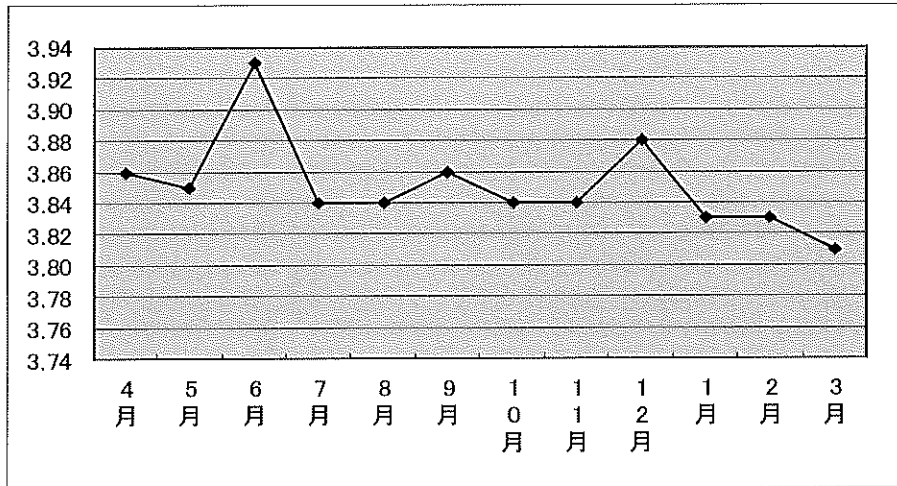
令和3年3月31日現在

介護度	契約	措置	総計
要介護1	0	0	0
要介護2	5	0	5
要介護3	36	0	36
要介護4	34	0	34
要介護5	26	0	26
総計	101	0	101

14. 月別平均介護度の推移

令和2年度

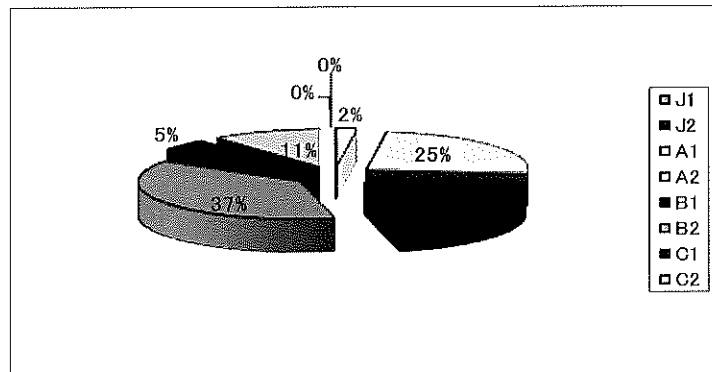
平均要介護度の推移													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
3.86	3.85	3.93	3.84	3.84	3.86	3.84	3.84	3.88	3.83	3.83	3.81	3.85	



15. 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)別状況

令和3年3月31日現在  
障害老人の寝たきり度

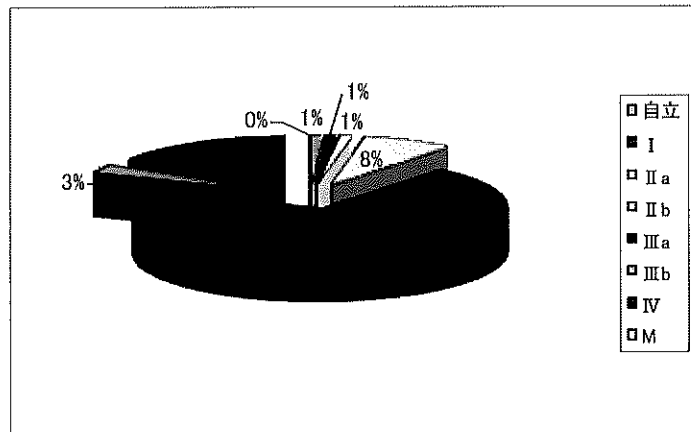
寝たきり度	人数	割合
J1	0	0.0%
J2	0	0.0%
A1	2	2.0%
A2	25	24.8%
B1	20	19.8%
B2	38	37.6%
C1	5	4.9%
C2	11	10.9%
合計	101	100.0%



16. 認知症老人の日常生活自立度状況

令和3年3月31日現在  
認知症老人の自立度

痴呆度	人数	割合
自立	1	1.0%
I	1	1.0%
Ⅱa	1	1.0%
Ⅱb	8	7.9%
Ⅲa	71	70.3%
Ⅲb	3	3.0%
Ⅳ	16	15.8%
M	0	0.0%
合計	101	100.0%





17. 要介護・障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)の関係

令和3年3月31日現在

障害老人の寝たきり度									
介護度	A1	A2	B1	B2	C1	C2	J1	J2	総計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	2	3	0	0	0	0	0	5
要介護3	1	19	8	8	0	0	0	0	36
要介護4	0	4	7	18	3	2	0	0	34
要介護5	1	0	2	12	2	9	0	0	26
合計	2	25	20	38	5	11	0	0	101

18. 要介護度・認知症老人の日常生活自立度の関係

令和3年3月31日現在

認知症老人の自立度									
介護度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	IV	M	総計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	1	0	0	0	4	0	0	0	5
要介護3	0	1	0	5	25	2	3	0	36
要介護4	0	0	1	3	24	0	6	0	34
要介護5	0	0	0	0	18	1	7	0	26
合計	1	1	1	8	71	3	16	0	101

19. 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)の関係・認知症老人の日常生活自立度の関係

令和3年3月31日現在

認知症老人の自立度										
障害老人の寝たきり度	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	IV	M	総計	
J1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
J2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
A1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
A2	0	0	0	4	17	2	2	0	25	
B1	1	0	1	0	17	1	0	0	20	
B2	0	1	0	4	24	0	9	0	38	
C1	0	0	0	0	4	0	1	0	5	
C2	0	0	0	0	8	0	3	0	11	
合計	1	1	1	8	71	3	16	0	101	

20. 入所者の外出・外泊状況

令和2年度

外出回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
施設からの外出	4	6	8	3	4	11	7	11	13	18	8	8	101
家族との外出	5	5	13	8	7	7	3	11	8	8	4	6	85
外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外泊日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 21. 面会の状況

令和2年度

面会者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会者数	0	0	65	0	3	21	13	4	2	39	48	46	241
一日平均面会者	0.0	0.0	2.1	0.0	0.1	0.7	0.4	0.1	0.1	1.3	1.7	1.5	0.7

※面会者数にはオンライン面会含む

## 22. クラブ等の参加状況

令和2年度

費目名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
書道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
華道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カラオケ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画会	23	25	27	24	30	23	24	25	27	23	23	24	298

## 23. 機能訓練実地状況 (人数)

令和2年度

費目名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数(日)	15	17	16	16	17	15	17	16	15	17	15	16	192
個別訓練	70	80	74	74	78	68	74	70	66	80	62	70	866
可動域訓練	68	68	66	68	65	65	68	68	66	66	68	66	802
集団訓練	326	370	352	340	372	320	366	347	325	371	323	350	4162
計	464	518	492	482	515	453	508	485	457	517	453	486	5830

## 24. 機能訓練機能別実地状況

令和2年度

種類	対象人数	1日当りの月 平均実地回数	1日当りの月 平均実地人数
集団訓練のみ	22人	15.88回	21.02人
可動域訓練・基 本動作訓練 歩行・温熱療法	32人	4.34回	8.68人



# 短期入所

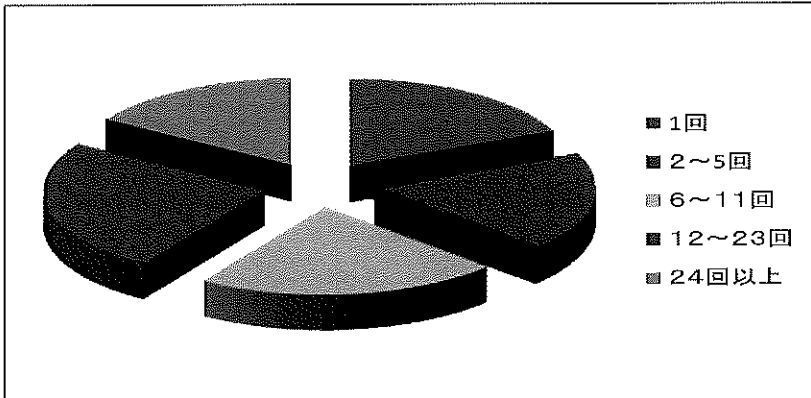
## 1・利用状況

利用月							令和 2年度			
	1~7	8~10	11~15	16~20	21~25	26以上	総計	実人数	延人数	送迎回数
4月	55	4	4	2	1	6	72	42	511	111
5月	61	5	3	0	1	5	75	39	492	117
6月	49	7	5	1	1	5	68	40	467	109
7月	52	4	2	0	1	6	65	37	441	109
8月	58	1	6	2	0	6	73	42	501	116
9月	50	1	9	1	1	6	68	41	517	114
10月	56	3	5	1	0	7	72	38	491	113
11月	60	2	4	1	0	8	75	42	518	114
12月	49	2	4	0	3	6	64	36	478	98
1月	41	1	4	2	0	8	56	37	471	86
2月	46	2	3	1	1	7	60	37	441	98
3月	56	1	6	1	1	6	71	39	500	107
総計	633	33	55	12	10	76	819	470	5828	1292

日中平均 15.9名

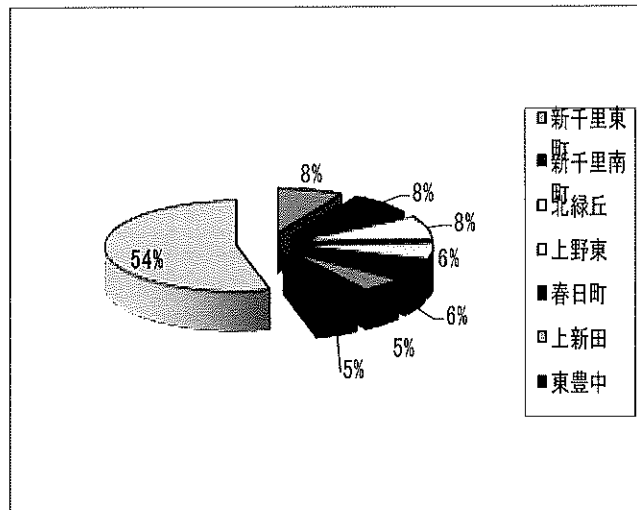
## 2・利用回数別状況

	令和 2年度					合計
	1回	2~5回	6~11回	12~23回	24回以上	
人数	15	15	18	20	13	81
割合	18.5%	18.5%	22.2%	24.7%	16.1%	100.0%
日数	56	343	869	3505	1055	5828
割合	1.0%	5.9%	14.9%	60.1%	18.1%	100.0%



## 3・住所町名別利用者数

町名	令和3年3月	
	計	割合
新千里東町	3	8.1%
新千里南町	3	8.1%
北緑丘	3	8.1%
上野東	2	5.4%
春日町	2	5.4%
上新田	2	5.4%
東豊中	2	5.4%
その他	20	54.1%
合計	37	100.0%

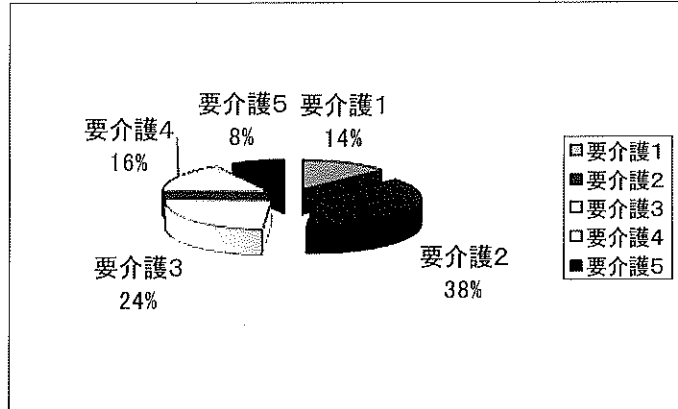


4・要介護度別利用状況

令和3年3月

要介護度	男	女	総計
要介護1	1	4	5
要介護2	7	7	14
要介護3	3	6	9
要介護4	2	4	6
要介護5	2	1	3
総計	15	22	37

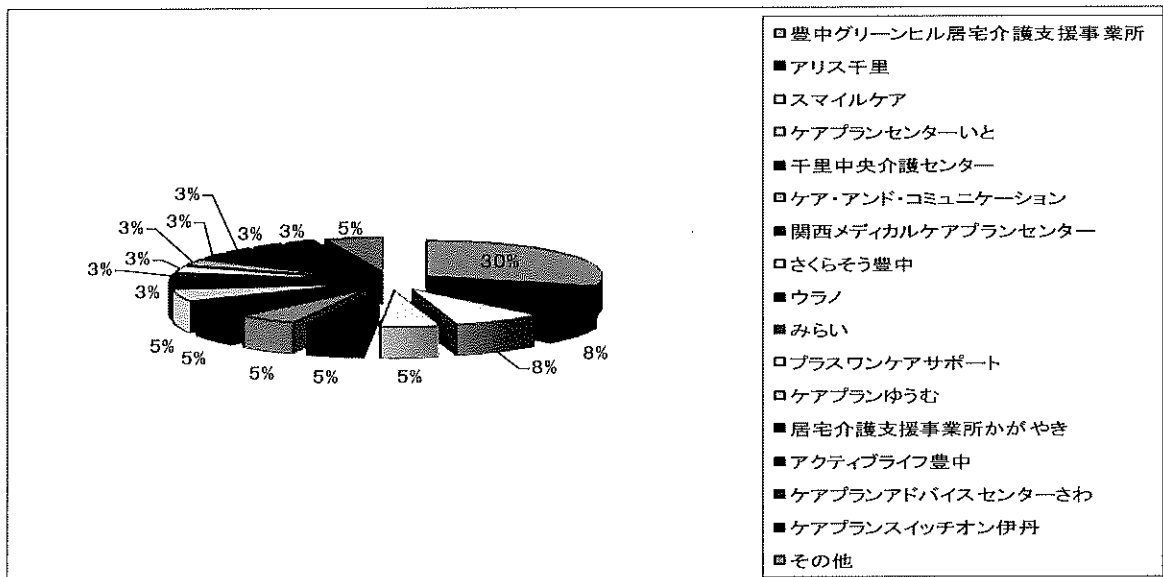
平均要介護度 2.67



5・担当居宅介護支援事業所別利用状況

令和3年3月

居宅介護支援事業所	計	割合
豊中グリーンヒル居宅介護支援事業所	11	30.00%
アリス千里	3	8.00%
スマイルケア	3	8.00%
ケアプランセンターいと	2	5.40%
千里中央介護センター	2	5.40%
ケア・アンド・コミュニケーション	2	5.40%
関西メディカルケアプランセンター	2	5.40%
さくらそう豊中	2	5.40%
ウラノ	1	2.70%
みらい	1	2.70%
プラスワンケアサポート	1	2.70%
ケアプランゆうむ	1	2.70%
居宅介護支援事業所かがやき	1	2.70%
アクティブライフ豊中	1	2.70%
ケアプランアドバイスセンターさわ	1	2.70%
ケアプランスイッチオン伊丹	1	2.70%
その他	2	5.40%
総計	37	100.00%



# 通所介護

## 1. 利用状況

令和2年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		26	26	26	27	26	26	27	25	27	24	24	27	311
実利用者数		26	24	26	26	26	25	24	26	24	21	23	29	300
延べ利用者数		214	210	207	250	229	233	223	210	219	165	167	232	2559
要介護度別	要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	
実利用者数	要支援2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	
	要介護1	3	2	2	2	2	2	2	2	4	2	4	3	
	要介護2	8	9	10	10	9	7	7	9	8	7	7	10	
	要介護3	3	3	4	4	5	4	2	2	1	2	2	5	
	要介護4	6	4	3	3	3	5	6	6	4	4	4	5	
	要介護5	3	3	4	4	4	5	5	4	4	3	3	2	
要介護度別	要支援1	4	4	5	4	4	5	4	4	5	3	4	8	54
延べ利用者数	要支援2	14	13	11	12	6	5	4	11	10	12	12	15	125
	要介護1	24	22	22	23	25	26	27	25	28	19	13	21	275
	要介護2	70	78	86	119	103	82	87	97	88	67	71	97	1045
	要介護3	36	34	38	44	44	36	12	12	9	30	24	51	370
	要介護4	41	39	25	24	24	38	46	29	23	21	21	27	358
	要介護5	19	20	22	24	44	41	43	32	20	13	11	13	302
一日当たり平均利用者数		8.2	8.1	8	9.3	8.8	9	8.3	8.4	8.1	6.9	7	8.6	8.2

## 2. 契約状況

令和2年度

		契約状況(介護給付)												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規	男	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	4
	女	1	1	3	0	0	0	0	1	2	0	2	4	14
	計	1	1	3	0	1	1	0	1	2	0	3	6	18
解約	男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	1	2	2	0	0	3	0	2	1	1	1	1	14
	計	2	2	2	0	0	3	0	2	1	1	1	1	15

令和2年度

		契約状況(予防給付)												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
解約	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

## 3. 契約解約理由

令和2年度

	男	女	計
自己都合	0	0	0
介護⇄予防	0	0	0
施設入所	0	8	8
死亡	0	5	5
その他 (入院等)	1	2	3
計	1	15	16

## 4. 家族の状況

令和3年3月31日現在

家族の状況	
家族と同居	7
単身	9
親子2人	5
夫婦	7
その他	1
計	29

5. 利用者の年齢別・性別状況

令和3年3月31日現在

年齢状況				
	男	女	計	占有率
65歳以下	0	0	0	
66~70歳	0	0	0	
71~75歳	0	0	0	
76~80歳	2	4	6	
81~85歳	2	7	9	
86~90歳	4	3	7	
91歳以上	3	4	7	
計	11	18	29	

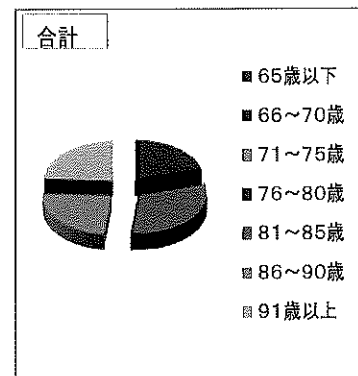
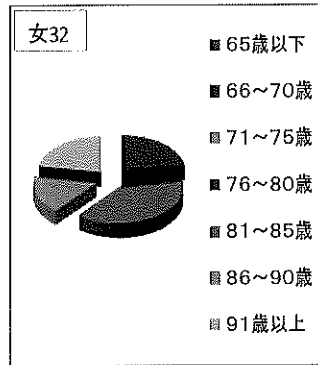
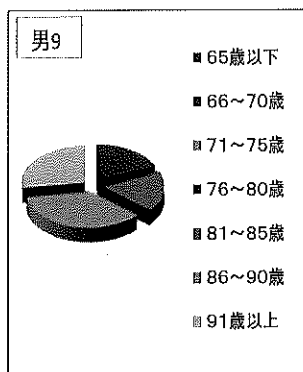
6. 日常生活自立度

令和3年3月31日現在

寝たきり度	男	女	総計
J1	0	3	3
J2	2	1	3
A1	1	3	4
A2	3	4	7
B1	1	3	4
B2	1	2	3
C1	2	2	4
C2	0	0	0
総計	11	18	29

令和3年3月31日現在

認知度	男	女	総計
正常	0	0	0
I	2	2	4
Ⅱa	3	6	9
Ⅱb	2	4	6
Ⅲa	3	3	6
Ⅲb	1	2	3
IV	0	1	1
M	0	0	0
総計	11	18	29



7. 担当居宅介護支援事業所

令和3年3月31日現在

居宅介護支援事業所名	
ケアアンドコミュニケーション	1
千里中央介護センター	3
ケアプランセンターさわ	1
ケアプランセンターあすか箕面	1
スマイルケア	1
豊寿荘ゆたか	1
豊寿荘ひがしまち	1
さくらそう豊中	1
あすか箕面	1
ケアプランセンターもみじ	2
かがやき	1
ケアプランセンター拓海会	1
巽ケアプランセンター	1
豊中グリーンヒル	19
総計	29

8. 住所町名別利用者数

令和3年3月31日現在

住所町名別	
住所	計
春日町	4
新千里南町	3
新千里西町	1
緑丘	3
北緑丘	1
新千里北町	3
東豊中	1
新千里東町	2
宮山	2
桜の町	1
吹田青山台	1
上野西	1
上野東	1
上新田	2
船場東	1
船場西	1
西宿	1
総計	29

## 9 欠席理由

令和2年度中

欠席理由	
	延べ人数
自己都合	218
シヨート	517
入院	164
体調不良	117
老健入所	25
計	1041

## 10. 日課表

時刻	利用者	職員
8:30		送迎出発
9:00		朝の準備
9:15	到着	利用者受け入れ
	水分補給	配茶
	バイタルチェック	バイタルチェック
10:00	男性入浴	入浴介助
		整容
10:40	午前活動(体操・個別運動)	トイレ誘導
11:45	音楽・口腔体操	
12:15	昼食	
13:30	女性入浴	入浴介助
		整容
14:30	団体操・レクリエーション	トイレ誘導
15:45	おやつ	おやつ配膳
16:00	トイレ誘導	
16:30	帰宅	送迎出発
	後便利用者待機	後便利用者見守り
18:00		清掃、消毒
18:15		業務終了

## 11. 事故、ヒヤリハット、苦情状況

令和2年度

事故、ヒヤリハット、苦情状況	
	計
事故	3 件
ヒヤリハット	0 件
苦情	0 件
車両事故	2 件

## 12. 令和元年度年間行事

4月	花見外出
5月	庭園喫茶
6月	社会見学(買い物)
7月	夏祭り
8月	納涼カラオケ大会
9月	運動会
10月	芋ほり・おやつ作り
11月	紅葉外出
12月	クリスマス会
1月	新年会
2月	鍋パーティー
3月	おやつ作り



# 訪問介護 (R2年度)

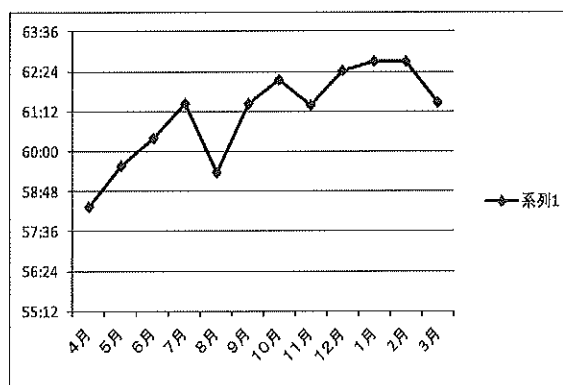
## 1. 派遣援助時間及び目標達成率

	身体介護	身体・生活	生活援助	合計
4月	32:00	28:00	39:30	99:30
5月	29:00	25:00	47:15	101:15
6月	34:30	31:30	46:00	112:00
7月	45:00	65:30	47:45	158:15
8月	45:00	45:30	49:30	140:00
9月	45:00	66:30	40:30	152:00
10月	41:00	75:00	38:45	154:45
11月	40:30	64:30	36:45	141:45
12月	46:30	74:30	38:30	159:30
1月	39:30	64:30	39:00	143:00
2月	42:30	68:00	31:00	141:30
3月	49:00	59:30	42:45	151:15
合計	489:30	668:00	497:15	1654:45

	現行相当Ⅰ	現行相当Ⅱ	基準緩和	合計
4月	64:30	47:00	9:45	121:15
5月	54:30	44:00	9:45	108:15
6月	65:45	42:00	9:45	117:30
7月	68:45	45:00	10:30	124:15
8月	62:15	41:00	9:00	112:15
9月	61:30	43:00	9:45	114:15
10月	74:45	52:00	10:30	137:15
11月	79:30	49:00	9:00	137:30
12月	80:45	52:00	10:30	143:15
1月	68:30	46:00	9:00	123:30
2月	69:00	46:00	9:00	124:00
3月	77:00	54:00	9:45	140:45
合計	826:45	561:00	116:15	1504:00

訪問回数	介護	予防	総合事業	合計回数
4月	96		131	227
5月	95		116	211
6月	103		125	228
7月	144		132	276
8月	135		120	255
9月	139		121	260
10月	137		145	282
11月	128		145	273
12月	141		150	291
1月	126		129	255
2月	124		130	254
3月	138		147	285
合計	1506	0	1591	3097

1回あたりの訪問時間(分)



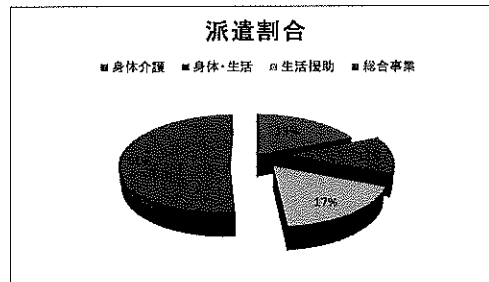
## 2. 派遣回数

	職員数	身体介護	身体・生活	生活援助	合計
4月	5	38	15	43	96
5月	5	31	14	50	95
6月	5	37	17	49	103
7月	5	53	39	52	144
8月	5	55	27	53	135
9月	5	54	41	44	139
10月	5	50	44	43	137
11月	5	50	39	39	128
12月	5	55	44	42	141
1月	5	46	38	42	126
2月	5	49	42	33	124
3月	5	56	37	45	138
合計	60	574	397	535	1506

	職員数	現行相当Ⅰ	現行相当Ⅱ	基準緩和	合計
4月	5	71	47	13	131
5月	5	59	44	13	116
6月	5	70	42	13	125
7月	5	73	45	14	132
8月	5	67	41	12	120
9月	5	65	43	13	121
10月	5	79	52	14	145
11月	5	84	49	12	145
12月	5	84	52	14	150
1月	5	71	46	12	129
2月	5	72	46	12	130
3月	5	80	54	13	147
合計	60	875	561	155	1591

### 派遣割合

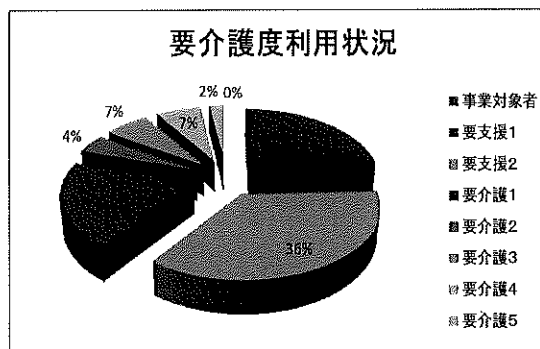
身体介護	574	18.5%
身体・生活	397	12.8%
生活援助	535	17.3%
総合事業	1591	51.4%
合計	3097	100.0%



## 3. 要介護度利用状況

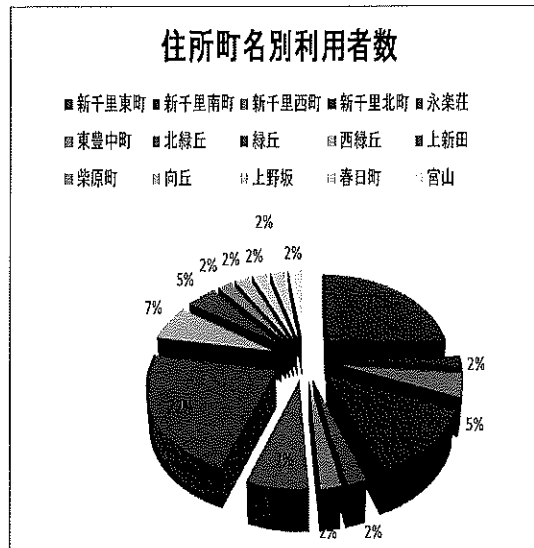
R 3.3.31

事業対象者	0	0.0%
要支援1	11	24.4%
要支援2	16	35.6%
要介護1	9	20.0%
要介護2	2	4.4%
要介護3	3	6.7%
要介護4	3	6.7%
要介護5	1	2.2%
総計	45	100.0%



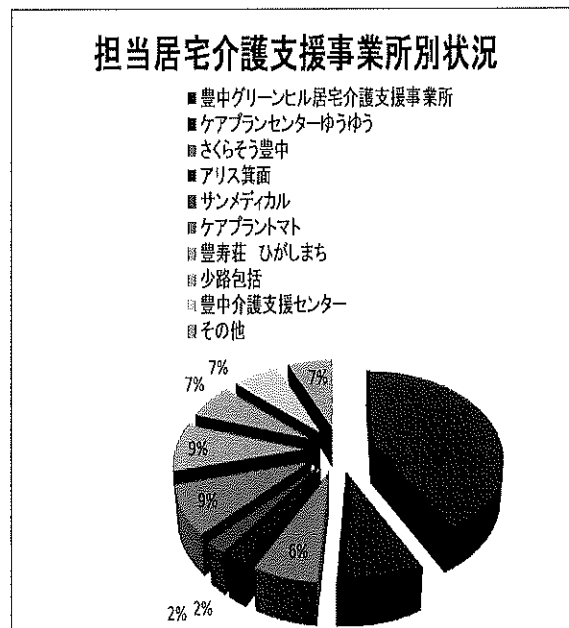
#### 4. 住所町名別利用者数 (R3年3月31日現在)

住所町名別		
住所	計	割合
新千里東町	11	24.4%
新千里南町	1	2.2%
新千里西町	2	4.4%
新千里北町	6	13.3%
永楽荘	1	2.2%
東豊中町	1	2.2%
北緑丘	3	6.7%
緑丘	10	22.2%
西緑丘	3	6.7%
上新田	2	4.4%
柴原町	1	2.2%
向丘	1	2.2%
上野坂	1	2.2%
春日町	1	2.2%
宮山	1	2.2%
総計	45	100.0%



#### 5. 担当居宅介護支援事業所別状況 (R3年3月31日現在)

居宅介護支援事業所	計	割合
豊中グリーンヒル居宅介護支援事業所	19	42.2%
ケアプランセンターゆうゆう	4	8.9%
さくらそう豊中	3	6.7%
アリス箕面	1	2.2%
サンメディカル	1	2.2%
ケアプラントマト	4	8.9%
豊寿荘 ひがしまち	4	8.9%
少路包括	3	6.7%
豊中介護支援センター	3	6.7%
その他	3	6.7%
総計	45	100.0%



#### 6. 事故・ひやりハット・苦情状況 (R2年度)

事故	0件
ひやりハット	3件
苦情	0件

# 令和元2年度 居宅介護支援事業所集計

## 1. 実績

令和2年4月～令和3年3月

項目	実績値												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訪問回数	61	92	135	123	97	123	119	118	92	103	98	114	1275
来館相談	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	4
サービス担当者会議	3	6	10	10	6	9	6	7	5	10	3	14	89
認定調査	2	0	1	1	2	4	4	3	1	1	4	1	24
介護・給付管理数	81	83	85	80	82	81	80	80	78	80	79	78	967
1,053単位	60	61	66	62	63	63	63	63	60	59	59	57	736
1,388単位	21	22	19	18	19	18	17	17	18	21	20	21	231
初回加算	7	2	2	0	4	1	1	2	2	3	2	1	27
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小規模連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防・給付管理数	29	27	30	30	29	28	28	30	29	29	29	30	348
初回加算	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	1	0	7
介護給付(新規契約)	5	3	0	2	1	4	1	2	0	0	1	1	20
予防/総合事業委託(新規)	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	5
契約解除	1	1	2	3	3	1	4	1	1	1	1	2	21

## 2. 住所町名利用者数(R3.3.31現在)

住所	人数	%
新千里北町	18	16.7%
緑丘	16	14.8%
北緑丘	12	11.1%
新千里東町	11	10.2%
新千里西町	7	6.5%
西緑丘	6	5.6%
永楽荘	6	5.6%
新千里南町	5	4.6%
春日町	5	4.6%
向ヶ丘	3	2.8%
上野西	3	2.8%
桜の町	2	1.9%
上新田	2	1.9%
東豊中	2	1.9%
南桜塚	2	1.9%
少路	1	0.9%
上野坂	1	0.9%
上野東	1	0.9%
曾根東町	1	0.9%
その他	4	3.7%
合計	108	100%

## 3. サービス種類別給付管理状況(R3.3.31現在)

サービス種類	人数	%
訪問介護	36	20.3%
通所介護	36	20.3%
認知症型通所介護	0	0.0%
訪問看護	20	11.3%
訪問リハビリ	8	4.5%
通所リハビリ	10	5.6%
短期入所療養介護	3	1.7%
短期入所生活介護	14	7.9%
訪問入浴	1	0.6%
福祉用具貸与	49	27.7%
合計	177	100%

4. 併設事業の給付管理状況(R3.3.31現在)

訪問介護	人数	%
豊中グリーンヒル	11	30.6%
豊寿荘ゆたか	6	16.7%
豊泉家豊中	4	11.1%
プラスワン	3	8.3%
やさしい手	2	5.6%
アリス千里	2	5.6%
アネシス	2	5.6%
ケア21	1	2.8%
ウラノ	1	2.8%
その他	4	11.1%
合計	36	100%

通所リハ	人数	%
かとう整形	3	30.0%
石川整形	1	10.0%
わかば	1	10.0%
ガラシア	1	10.0%
箕面老健	1	10.0%
その他	3	30.0%
合計	10	100%

短期入所生活介護	人数	%
豊中グリーンヒル	11	78.6%
豊寿荘ゆたか	1	7.1%
豊泉家	1	7.1%
その他	1	7.1%
合計	14	100%

通所介護	人数	%
豊中グリーンヒル	11	30.6%
アクティブライフ豊中	4	11.1%
豊寿荘ゆたか	5	13.9%
シニアカレッジボプラ箕面船場	1	2.8%
サンアドバンス緑丘	1	2.8%
みち上野	1	2.8%
夢楽橋山台	1	2.8%
スマイルリハビリ	1	2.8%
関西メディカル倶楽部	1	2.8%
輝豊苑	1	2.8%
アリス千里	1	2.8%
えいらく	1	2.8%
ツクイ豊中西緑丘	1	2.8%
豊泉家北緑丘	1	2.8%
豊泉家橋山台	1	2.8%
デイサービスウエスト	1	2.8%
ロスカーロ楽原	1	2.8%
トライアス箕面	1	2.8%
刀根山美豊苑	1	2.8%
合計	36	100%

短期入所療養介護	人数	%
ガラシア	1	33.3%
その他	2	66.7%
合計	3	100%

福祉用具貸与	人数	%
フランスベッド	10	20.4%
ネーブルハウス	8	16.3%
バナソニック	6	12.2%
オールケア	5	10.2%
ダスキン	4	8.2%
総合メディカル	3	6.1%
ひまわり	3	6.1%
ライフマーク吹田	2	4.1%
トーカイ	1	2.0%
ニック	1	2.0%
あいびー	1	2.0%
プラスワン	1	2.0%
その他	4	8.2%
合計	49	100%

5. 要介護度利用状況(R3.3.31現在)

要介護度	人数	%
要支援1	8	7.4%
要支援2	22	20.4%
要介護1	30	27.8%
要介護2	26	24.1%
要介護3	8	7.4%
要介護4	10	9.3%
要介護5	4	3.7%
合計	108	100%

## 診療所

### 1. 要介護度別入院期間状況

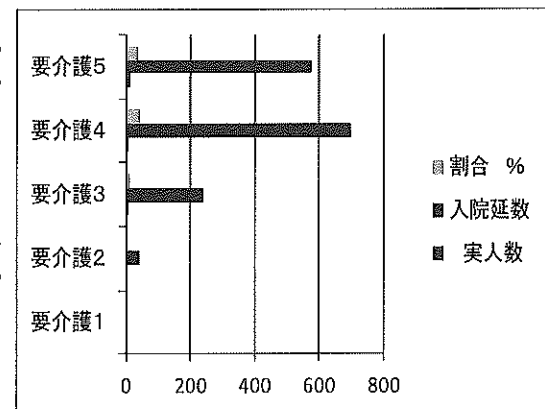
令和2年度

要介護度	1～7日	8～14日	15日～1ヶ月	1～2ヶ月	2～3ヶ月	3ヶ月以上	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	2	0	0	0	2
要介護3	1	2	1	4	0	0	8
要介護4	1	2	1	0	2	4	10
要介護5	1	2	2	3	3	1	12
計	3	6	6	7	5	5	32

### 2. 要介護度別入院比率

令和2年度

要介護度	実人数	入院延数	割合 %
要介護1	0	0	0.0
要介護2	2	45	2.9
要介護3	8	244	15.5
要介護4	10	703	44.7
要介護5	12	579	36.9
計	32	1571	100.0



### 3. 入退院状況

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
女性	2	0	4	1	2	4	0	1	3	3	3	2	25
男性	0	2	2	0	0	2	0	1	0	1	1	0	9
入院計	2	2	6	1	2	6	0	2	3	4	4	2	34
女性	1	1	3	1	1	2	0	1	0	3	1	2	16
男性	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	6
退院計	2	2	4	1	1	3	0	1	0	3	2	3	22

### 4. 診療科別受診状況

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	1160	975	1160	1101	1228	1116	1041	906	1090	1046	959	1201	12983
精神科	31	23	33	32	26	26	26	27	28	30	28	29	339
計	1191	998	1193	1133	1254	1142	1067	933	1118	1076	987	1230	13322

### 5. 館外医院からの往診状況

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
歯科	45	39	43	59	44	54	40	37	42	45	45	46	539
眼科	0	0	20	18	20	17	15	17	19	20	20	18	184
s歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
s内科	1	2	3	4	2	3	3	3	3	2	2	2	30
計	46	41	66	81	66	74	58	57	64	67	67	66	753

6.館外医院への受診状況  
特養

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	1	0	7	2	3	3	2	2	3	3	3	5	34
外科	0	0	0	0	1	2	1	2	3	3	1	1	14
整形外科	1	2	2	0	0	5	2	2	5	4	3	4	30
皮膚科	0	1	0	2	0	1	0	1	1	1	1	1	9
眼科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
泌尿器科	6	3	7	5	4	3	3	9	5	2	1	1	49
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	1	2	0	1	1	1	1	1	1	9
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急外来	1	5	5	1	1	4	0	5	3	4	2	1	32
計	9	11	21	11	11	18	10	22	21	18	12	14	178

短期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	0	1	4	1	0	1	1	2	2	1	0	3	16
外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
整形外科	0	0	2	1	1	2	0	0	0	1	0	1	8
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急外来	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	1	1	9	3	1	4	1	2	2	2	1	4	31

# 給食部

## 行事食カレンダー

令和2年度

月	提供日/行事名	献立内容
4月	第3日曜 ごちそうパンの日	三色サンドイッチ、フレンチトースト、各種菓子パン、コンスーブ
	5日 子供の日メニュー	オムライスでこどもの日をイメージ
5月	第2日曜 母の日松花堂弁当 デイサービス庭園喫茶	創作押し寿司、太刀魚の塩焼き、梅肉和え等 手作りマンゴープリンパフェを提供
6月	第3日曜 父の日中華松花堂	餃子、炒飯、魚の南蛮漬、シラス和え、フルーツ等
	7日 七夕メニュー	七夕冷やしそうめん、デザートはスイカで涼夏献立
7月	第3日曜 夏祭り松花堂弁当	助六寿司が好評。どりと枝豆の寒天寄席が涼やか
	夏メニュー	夏野菜カレー、冷やし中華、冷やし梅うどん等々
8月	第3日曜 ごちそうパンの日 デイサービス夏祭り	三色サンドイッチ、フレンチトースト、各種菓子パン、アイスクリーム 3種類のソフトクリームを機械を使い、目の前で作成
9月	15日 十五夜寿司 第3日曜 敬老松花堂弁当	ウサギと月を見立てた創作散らし寿司 松茸ごはん、天ぷら盛り合わせ、炊き合わせ等
	第3日曜 秋の松花堂弁当	栗ごはん、さんま蒲焼、ずんだ和え、炊き合わせ等 秋の実りの食材満載で提供
10月	ハロウィンメニュー デイサービスお菓子作り	手作りかぼちゃコロッケが好評 施設内農園で採れたさつまいもでお菓子作り
11月	第3日曜 お寿司の日	握り寿司(まぐろ、はまち、サーモン、あなご、卵焼き)と 喉づめしにくい特製安全巻き寿司を提供
	第3日曜 お寿司の日	握り寿司(まぐろ、はまち、サーモン、あなご、卵焼き)と 喉づめしにくい特製安全巻き寿司を提供
12月	冬至メニュー クリスマスメニュー デイサービス忘年会週間 餅つき 31日年越し	南瓜のいとこ煮と、大根の柚香和えで健康祈願 サンドイッチ、チキン料理、コンスーブ、いちごでXmasらしく 日替わり松花堂弁当と手作りおやつを提供 おやつは、喉づめしにくい軟らか餅を使ったお汁粉 夕食に年越しそばを食べて1年を振り返ります
	元旦、2日 お正月 新年会	おせち料理(赤飯、数の子、黒豆、紅白なます、タコ 昆布巻、クワイ、祝蒲鉾等の伝統料理)を提供 おやつは年賀のねりきり
1月	7日七草がゆ(春の七草) 11日鏡開き 第3日曜 鍋パーティー デイサービス新年会週間	ゼリ、ナス、ナ、ゴキョウ、ハコベラ、ホトケナシ、スズナ、スズシロ 屋食時にお汁粉をご用意 新型コロナウイルス感染防止の為中止 おやつに季節のねりきりと緑茶を提供
2月	3日 節分メニュー 第3日曜 鍋パーティー デイサービス鍋パーティー	高齢者の恵方巻きは、喉づめしにくい安全巻き寿司 新型コロナウイルス感染防止の為中止 カセットコンロで熱々のみぞれ鍋、すき焼き、 ちゃんこ鍋を日替わりで提供
3月	3日 ひな祭りメニュー 第3日曜 お寿司の日	創作ひな祭り寿司、春野菜の炊き合わせ 握り寿司(まぐろ、ネギトロ、サーモン、あなご、卵焼き)と 喉づめしにくい特製安全巻き寿司を提供



母の日松花堂弁当



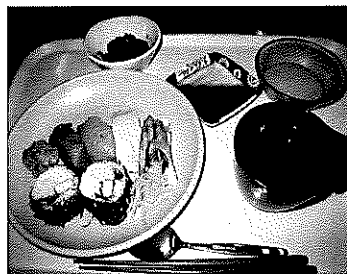
夏祭り松花堂弁当



敬老松花堂弁当



十五夜寿司



お寿司の日(安全巻き寿司)

通年	毎月第1日曜日 誕生日祝い膳 お誕生日ケーキ	お赤飯の祝い膳を提供し、誕生日を全員でお祝いします フルーツ等のムースで作ったお誕生日ケーキと紅茶を提供
個別	年2~3回 出前	お好みの握り寿司を出前で注文します



## 厨房での新型コロナウイルス感染防止対策

この世の中、何が起こるか分かりません。未知のウイルス、新型コロナの出現で日本はもとより世界中の人々の生活は一変しました。感染拡大が一旦治まっても第3波、第4波と何度も押し寄せ、その度に私達は不安を抱えて右往左往するしかありません。

わが国では4月下旬に3度めの緊急事態宣言が大阪府を含めた4都府県に出されましたが、変異株が急速に拡大しており感染の抑え込みはそう容易にはいかない状況です。

ワクチン接種率の高い国では、ほぼ収束しコロナ出現前の日常を取り戻りつつあります。日本でも重症化リスクの高い高齢者からワクチン接種が開始されていますが、全国民に行き渡るのは来年にずれ込みそうです。

ワクチン接種によって入所者様の感染リスクは大幅に軽減されましたが、変異株に感染する可能性はゼロではありませんし、ワクチン未接種の職員の感染も防がなければなりません。

この1年余り、当施設で行ってきた感染防止対策は今後も気を緩めずに継続し、クラスターの発生防止に努めてまいります。

最後になりましたが、私達厨房の仕事は食事を通してご利用者に食べる楽しみと栄養をお届けする事です。その大切な食事を止める事は出来ません。厨房業務に支障が出ないよう厨房職員も自覚を持って体調管理、コロナ感染防止対策をしっかりと行ってまいります。

当施設の、厨房での新型コロナウイルス感染防止対策の一部をご紹介します。



出勤時の検温、マスク着用



こまめな手洗い

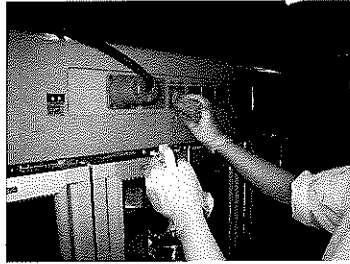


アルコールでの手指消毒

< 通常の衛生管理とは別に、日に数回アルコール噴霧消毒を行っています >



配膳車の取手



各スイッチ類



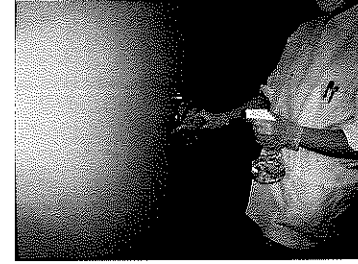
冷蔵庫、冷凍庫の取手



電話の受話器



ロッカールームの扉



多人数が触れるドアノブ



倉庫の引き戸



下膳車も念入りに



トイレは使用の前後に

< 作業中も密を避け、複数の換気扇もフル稼働 > < トロミ剤や高栄養補助食品は通常よりも多くストック >



## 職員研修参加状況

令和2年度

研修日	研修名	主催者	参加場所	参加者	申込日	参加費用	備考
4月27日	大阪民間共済会 会計事務研修会	大阪民間社会福祉事業共済会	大阪府社会福祉会館5階	大島 嘉代		現・無(無)	中止
6月18日	おしごとカフェ	生涯現役サポートセンター	とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ	竹内 義隆 清水 淳代		現・無(無)	
7月1日	豊中市社会福祉施設連絡会 役員会	豊中市社会福祉施設連絡会	豊中市すこやかプラザ 多目的室	辻下 勝巳		現・無(無)	
8月3日	令和2年度 大阪府介護支援専門員 更新研修 専門研修課程Ⅰ	大阪府介護支援専門員協会	OMMビル2階 大阪介護支援専門員協会 研修会場	戸根 雅樹		現・無(無)	
8月20日							
9月9日							
9月16日							
9月30日							
10月9日							
10月15日							
10月21日							
11月16日							
11月27日							
12月7日							
12月23日							
8月11日	令和2年度 第2回理事会	豊中市社会福祉協議会	豊中市すこやかプラザ 1階多目的室	辻下 勝巳		現・無(無)	
9月7日	第1回 第一層豊中市地域ささえあい推進協議体	豊中市社会福祉協議会	豊中市すこやかプラザ 1階多目的室	辻下 勝巳		現・無(無)	
9月17日	人権問題事業者学習会	豊中市人権平和センター	豊中グリーンヒル (オンライン)	足立 美香		現・無(無)	
10月5日	第1回 外国人支援と福祉の連携プロジェクト委員会	豊中市社会福祉施設連絡会	豊中市すこやかプラザ 1階 多目的室	辻下 勝巳		現・無(無)	
10月22日	令和2年度豊中市社会福祉施設連絡会研修会	豊中市社会福祉施設連絡会	豊中グリーンヒル会議室 (ZOOM)	辻下 勝巳 越野 哲史 岡 俊也		現・無(無)	
10月26日	豊中市社会福祉施設連絡会 役員会	豊中市社会福祉協議会	豊中市すこやかプラザ 会議室	辻下 勝巳		現・無(無)	
10月28日	安全運転管理者に対する講習	大阪府公安委員会	アクア文化ホール	辻下 勝巳		現・無(無)	
11月19日	令和2年度 第3回 理事会	豊中市社会福祉協議会	豊中商工会議所 4階大会議室	辻下 勝巳		現・無(無)	
11月26日	令和2年度 大阪府介護支援専門員 更新研修 専門研修課程Ⅱ	大阪府介護支援専門員協会	大阪YMCA会館 2階ホール	松本 幸二		現・無(無)	中止
12月7日							
12月15日							
1月12日							
1月28日							
2月8日							
2月18日							
3月18日							
12月3日	令和2年度豊中市認定調査員 (フォロー) 研修	豊中市福祉部長寿安心課	豊中商工会議所	山本 博子		現・無(無)	
12月5日	介護支援専門員研修	大阪介護支援専門員協会	豊中市 くらしかん	辻下 勝巳		現・無(無)	1,000円
12月15日	第2回ケアマネほっと	少路地域包括センター	豊中市医療保健センター3F 会議室	満田 幸美		現・無(無)	
12月22日	令和3年度介護報酬改定の詳細と事前対策	NDソフトウェア㈱	豊中グリーンヒル内 会議室	辻下 勝巳 田中 昌志 松本 幸二 大倉 謙治		現・無(無)	
1月29日	女性活躍推進説明会	LEC東京リサーチ・デザイン	豊中グリーンヒル内 会議室	大島 嘉代		現・無(無)	
1月30日	地域包括ケアシステムの理解	大阪介護支援専門員協会堺支部	豊中グリーンヒル内 会議室	辻下 勝巳		現・無(無)	

## 職員研修参加状況

令和2年度

研修日	研修名	主催者	参加場所	参加者	申込日	参加費用	備考
2月16日	介護報酬改定	リコージャパン株式会社	豊中グリーンヒル内 会議室	辻下 勝巳 内藤 由美	2/5	現・無 無	
2月18日	介護報酬改定	リコージャパン株式会社	豊中グリーンヒル内 会議室	竹内 義隆	2/5	現・無 無	
2月18日	北中部 地域福祉ネット ワーク会議	豊中市社会福祉協議会	豊中グリーンヒル内 会議室	辻下 勝巳	2/10	現・無 無	
3月4日	豊中市社会福祉施設連 絡会 第2回研修会	豊中市社会福祉協議連 絡会	豊中グリーンヒル内 会議室	辻下 勝巳		現・無 無	
3月15日	令和2年度 第5回 理事会	豊中市社会福祉協議会	豊中市すこやかプラ ザ1階 多目的室	辻下 勝巳	2/25	現・無 無	
3月17日	第3回ケアマネほっと	少路包括支援センター	豊中市医療保健セン ター 3F 会議室	満田 幸美	2/19	現・無 無	
3月25日	特定処遇改善加算&計 画書策定のポイント	応研㈱	豊中グリーンヒル内 会議室	塚島 博明	3/23	現・無 無	
3月29日	採用公立向上セミナー	㈱アイデム	豊中グリーンヒル内 会議室	竹内 義隆 清水 淳代		現・無 無	

## 施設内研修

令和2年度

研修日	講師	研修名	部署	人数
4月	奥田・中川(智)・稲葉	介護研修(食事・口腔ケア・入浴)	特養	38
5月13日・27日	入来・勝山・池田・リエン	事故・拘束研修①	特養・居宅・デイ	51
6月10日・24日	看護師・塩崎・山本・フォン	褥瘡・感染症研修	特養	37
7月	岩崎・伊藤・久保田	夜間救急対応研修	特養	36
8月	吉田・下田	シヨート研修	特養	35
9月	片岡・カ石・今川・正垣	介護研修(排泄・移乗・移動)	特養	36
10月14日・28日	看護師	感染症研修	特養・居宅・デイ	49
11月11日・25日	城江・山田・宮浦	ターミナル・人権研修	特養	34
12月	下川・天野・家近・中川(温風)	事故・拘束研修②	特養	34
1月	弘山・下田	個人情報保護研修	特養	34
2月10日・24日	横林・喜多・小見山	認知症・高齢者虐待防止研修	特養・居宅・デイ	47
3月	久保・西俣・古屋野	マナー研修	特養	35
3月	片岡・中川(智)	口腔ケア研修	特養	35

## 実習生受け入れ状況

令和2年度

実習団体名	資格種類	人数	日程日数	実人数	部署
大阪青山大学	管理栄養士	2	9/9～9/13(5日間)	10	特養

## 寄付物品状況(敬称略)

令和2年度

受領年月日	寄贈者名	寄贈品名	住所
2020年6月10日	榊竹中工務店	台車10台	大阪市
2020年6月25日	新千里 南あけぼの会	カット布1袋 雑巾20枚	豊中市
2020年9月15日	新千里 千修会	カットウエス	豊中市
2020年10月19日	新千里 南あけぼの会	カット布3袋 雑巾20枚	豊中市
2021年2月3日	片山 栄津子	タオル他	豊中市
2021年3月24日	新千里 南あけぼの会	カット布3袋 雑巾38枚	豊中市

## 寄付金状況

令和2年度

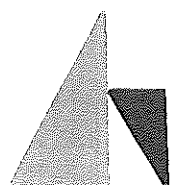
受領年月日	寄贈者名	住所
2020年6月22日	理容ボランティア 高田良二	豊中市
2021年1月25日	理容ボランティア 高田良二	豊中市

## 富田昌弘会長 遺贈

令和2年度

受領年月日	遺贈
2020年3月31日	宝塚市すみれガ丘2丁目3番地1-501号(土地・建物)
2020年6月8日	現金
2020年9月2日	旧札・商品券
2020年9月4日	外貨

2020(令和2)年度  
事業報告書



社会福祉法人 昌 壽 会  
特別養護老人ホームほづみ

# 目 次

## 事業報告

- 事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- ほづみの一年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
- 2020（令和2）年度を振り返って・・・・・・・・3～13
- 特養・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14～22
- 短期入所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23～24
- 診療所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25～27
- 給食部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28～29
- 通所介護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30～34
- 訪問介護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35～36
- 居宅介護支援事業所・・・・・・・・・・・・37～39
- 実習受入状況・オブスパーソン/介護相談員・ボランティア  
活動状況・消防訓練・寄付・施設外研修参加状況・・・・40
- 施設内研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41

# 事業内容

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

## 1. 施設の運営状況

施設の所在地 豊中市穂積1丁目9番1号  
 施設の建物 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階  
 敷地面積 3684.30 m<sup>2</sup>  
 建築延面積 7790.39 m<sup>2</sup>  
 設置主体 社会福祉法人 昌壽会 理事長 辻下勝巳  
 運営管理 社会福祉法人 昌壽会  
 法人認可 平成3年10月28日  
 施設名称 ほづみ 施設長 植村明生  
 施設の事業内容 特別養護老人ホーム 定員 80名  
 短期入所事業 定員 20名  
 一般型デイサービスセンター 定員 35名  
 認知症型デイサービスセンター 定員 8名  
 ホームヘルプサービス事業  
 昌壽会ほづみ診療所  
 居宅介護支援事業  
 社会貢献事業

平成10年4月 特別養護老人ホーム 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 在宅サービス供給ステーション事業 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 短期入所事業 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 B型デイサービスセンター 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 E型デイサービスセンター 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 ホームヘルプサービス事業 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成10年4月 在宅介護支援センター事業 大阪府より開設許可 豊中市より運営委託  
 平成12年4月 介護保険導入にともない 居宅介護支援事業所事業開始  
 平成12年4月 ホームヘルプサービス事業 介護保険導入にともない自主事業として運営  
 平成16年4月 社会貢献事業開始  
 平成16年9月 シルバーハウジング生活援助員派遣事業 豊中市より運営委託  
 平成18年4月 特養、通所介護、在宅介護支援センターを指定管理者として運営  
 平成28年3月31日 特養、通所介護、在宅介護支援センターの指定管理者終了  
 平成28年4月 豊中市より建物譲渡を受け法人施設として運営開始  
 平成29年3月31日 シルバーハウジング生活援助員派遣事業 豊中市からの運営委託終了

## 2. 職員配置数

R3年3月31日現在

職名	施設長	事務長	事務員	主任相談員	生活相談員	ケアマネージャ	主任介護職	介護職	管理栄養士	看護師	福祉心理師	用務員	医師	計
特養	常勤	1	1	3	1	1	3	1	30	1	5	1	0.9	48.9
	非常勤の 常勤換算			0.5				5.6				1.1	0.3	7.5
職名	主任ケアマネ	ケアマネージャ	生活相談員	ヘルパー	看護師	介護職	運転手	生活援助員	計	総合計				
在宅	常勤	3	1	3	3.0	1	7		18.0	66.9				
	非常勤の 常勤換算				1.8	0.5	4.4	3.3	10.0	17.5				

下の段は非常勤職員の常勤換算数



# 特別養護老人ホームほづみの一年

2020(令和2)年度

5月11日	オンライン面会開始
5月26日	監事監査
6月11日	令和2年度第1回理事会
6月25日	令和2年度第1回評議員会
9月15、23日	レントゲン撮影
9月15日	第5回ストレスチェック開始
10月19日	レクケア委員会発表
11月4日	秋の行楽(ドライブ)
11月6日	入浴ケア委員会発表
11月10日	非常用発電機搬入(福祉避難所)
11月13日	令和2年度第2回理事会
11月24日~30日	ほづみ作品展
11月25日	総合避難訓練
11月26日	令和2年度第2回評議員会
12月3日	トランスファー委員会発表
12月17日	食事ケア委員会発表
12月26日	餅つき
1月22日	行動安全委員会活動報告会
1月27日	4階新年会
2月1~28日	運営推進会議(認知症デイ)書面開催
2月22日	排泄ケア委員会活動報告会
1月22日	行動安全ケア委員会活動報告会
2月22日	排泄ケア委員会活動報告会
3月12日	令和2年度第3回理事会
3月24日	総合避難訓練
3月26日	令和2年度第3回評議員会
3月30日	防災・緊急対応委員会 夜間救急対応事例検討



4月 花見



1月 行動安全ケア委員会  
活動報告会



3月 夜間救急対応事例検討

# 令和2年度をふりかえって

## 1. 特別養護老人ホーム

### ①全般を通して

利用者数は、一日平均73.9から74.5名と少し増加。更新した空調機によるこまめな室温調整ができるようになったことと新型コロナウイルス感染対策を徹底したため、従来職員が持ち込んでいたと思われる風邪をひきかねに持病が悪化するような事が少なかった。ショートステイは17.8名から16.6名と新型コロナウイルスの非常事態宣言による利用控えで減少した。平均年齢は前年度の85.3歳から85.9歳となった。退所者の人数は13名で前年度の26名から半減した。ほづみの看取りは5名38.5%と割合は増加した。入所前の居場所が、自宅43%、短期入所36%、老健21%と自宅からが増加した。平均在所期間は3年6ヶ月、要介護度別入所者数では要介護4・5の割合が68.9%。平均介護度は前年度と同じ3.8であった。5月からオンライン面会を開始したが、面会者数自体は802人と前年度の30%しかなく、利用者家族様には申し訳ないこととなりました。

### ②各フロアグループの反省と評価

#### (職員目標)

★ ちょっとした“気づき”も見逃さない！

介護は気づきがすべて・・・気づいたことを入所者・家族・職員と共有し常に安心で安全な♡心暖かいケアが提供できるよう努力します。

#### 3階特養グループ

目標「コミュニケーション能力を高め、日々の社会情報を入所者様に分かりやすく伝える事を努力し、ご家族様と職員、職員間共に強い連携を持ち、少しでも在宅生活に近づけるような日常生活が築けるように環境作りを行います。」

・日常会話の中で、家族や社会の情報を分かりやすく伝え、良い距離感を保つ事で、入所者様が頼みやすい環境を作り、グループ全職員が連携を取り合い情報の共有に努め、入所者様からの依頼の全てに対応できるよう努力します。

評価：今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により日常会話も「コロナ」に関する事が多く、現状が伝わりにくかった。また、感染症対策にも追われ、家族様と関わる機会も少なく連携不足になっていた。この一年でマスクを着用した生活には慣れ、マスクを着用し一定の距離を保ちながらしっかりコミュニケーションが取れるようになった。今後は、職員個々の「コロナ禍」で学んだ知識を共有し、より良い援助、環境作りに活かせるよう努力していきたい。

目標「忙しさにとらわれず、心にゆとりを持ち、援助（介助）を行う際『ひと手間』省くのではなく『ひと手間』掛ける事で、統一した援助の中にも個別ケアが加わり、職員の『気づき』にも違いが生まれ、『気づき』の幅を広げ、『気づき』の数を増やし共有する事でより良いケアに繋がります。」

・入所者担当職員や各ケア委員会からのケアの「気づき」を個別ケアに活かせるようグループ会議で話し合い、幅広い考えを持ち、様々な場面において、心にゆとりを持って取り組めるよう「気づき」を共有し、質の高いより良いケアを目指します。

評価：職員一人一人の「気づき」はあったが、コロナの感染対策や疥癬の対応等で心にゆとりを持ってない時期もあり、「気づき」を話し合いケアに繋げるところまでは至らない事が多かった。「個別ケア」に関しては、職員個々の努力もあり、前年度より対応が出来ていた。「心のゆとり」は出来るようにするのではなく、どんな状況下でも作れるよう、職員間での連携、小まめな申し送りを徹底する事で質の高いケア、気づきの共有が出来るよう心掛けます。

#### 4 階特養 AD グループ

目標「入所者様本位のケアを行い、安心して生活していただけるよう努めます。」

- ・いつも明るく、優しく受け答えするよう心掛け、入所者様に安心感を持ってもらえるように努めます。

評価：職員一人一人がいつも明るく、笑顔を忘れずという気持ちのもと業務に当たった事で、自然と入所者の方の気持ちも安定しているように感じた。中には、業務に追われ忙しくなると、優しく受け答えする事が出来なかったとの意見もあったが、その際に自分自身を見直す事で引きずることなく改善できていた。職員が焦ってしまうと、職員の感情が入所者の方にも移ってしまうと考えられる為注意していきたい。

- ・情報の共有に努め、入所者様のことをしっかりと理解し、入所者様の立場になって考え、行動します。

評価：職員全員が就業前に申し送りノートや日誌に目を通し業務に当たる事が出来ていた為、日々変わる入所者の方の体調や ADL について理解する事が出来ていた。中には、申し送りノートの見落としがあったり、ノートへの記入が出来ていない事もあったが、一人一人が情報の把握を意識付ける事で、職員皆で情報の共有に努める事が出来ていた。「入所者の方の立場になって考える」に対しては、入所者の方の特性を理解したり、生活歴を調べる事で、その方の生活背景について知る事が出来た。それを踏まえて、職員全員で行動に移す事が今後の課題として残った。

目標「日々の『気づき』を大切にし、一人一人がプロの介護士として責任感を持ち、ケアの質の向上に繋がります。」

- ・一人が気付いたことを積極的に発信し、みんなで考え、行動に移して、グループ間で協力してより良いケアを提供できるよう努めます。

評価：入所者の方へだけでなく、職員間のコミュニケーションも大事にし、気軽に相談できる雰囲気を作っていた為、意見交換をしやすい環境があり、気になった事や疑問点があれば、各々が積極的に他の職員に相談する事が出来ていた。一方で、ケアに対しては個々のやり方で行っている事もあり、グループ間で統一したケアが行えていない場面もあった。職員全員で一つ一つのケアの意味を理解し、ケアの統一に繋げるべきだった。また、介助面や言葉掛けの工夫等、気付いた事があれば発信し、もう少し積極的に申し送りをしていかなければいけないと感じた。

- ・担当入所者の仕事、委員会・行事担当の仕事の内容を一人一人がしっかりと把握し、責任を持って行います。

評価：担当の仕事を理解し、ほとんどの職員が衣類の整理整頓や私物ジュースの発注等、責任を持って行う事が出来ていた。コロナの影響で実施できない行事やレクリエーションもあり、外食を企画出来なかった事は残念だったが、その中で一人一人が工夫し、入所者の方に各行事を楽しんでもらう事が出来ていた。

#### 4 階特養 BC グループ

目標「入所者様の更なるニーズの把握に努め、楽しみが持て、その人らしい暮らしの実現に向けて支援していきます。」

- ・コミュニケーションを図り何気ない会話からその人のニーズを聞き出す事で、より良い生活が送れるように努めます。

評価：傾聴する事を心掛け、少しずつではあるが入所者様が望んでいる事を聞き出す事が出来た。また、普段の何気ない会話や家族構成、人となりを知る事で会話の幅を広げ、笑顔を多く引き出すように努める事が出来た。コミュニケーションを図る時間を作る事や普段の介助時に余裕を持って会話をする事が出来ず、ニーズを聞き出す事が出来ない事もあった。常日頃から入所者様に対してスキンシップを積極的に行い、その人に合ったケアを支援する事が出来た。

- ・自立支援に基づいた無理のない介助、入所者様のペースに合わせた介助を行うように努めます。

評価：入所者様の状態変化を察知する事ができ、より良い介助を行えた。入所者様と接する時に言いたい事やしたい事に対し尊重するように努め、入所者様の表情や言動に気を配り接する事が出来た。また、出来る事は入所者様自身で行ってもらうように声を掛け、ADL 機能の維持に努めたが、時間に追われ介助者優先の対応に

なってしまった事が多々あり、入所者様のペースに合わせる事が出来ていない事もあった。

目標「サービスの質を確保する為、職員間・多職種との連携を図り情報共有を徹底していきます。」

・入所者様のADLや日々の状態の変化について、随時情報交換し話し合う事でケアの統一を図ります。

評価：常日頃より報・連・相を徹底し、統一したケアを行う事が出来た。職員間で介護について相談するようになった。また、毎日の記録から日々の状態を知る事や小さな気付き、他職員に確認を行う事でしっかりとサービス提供が出来た。その反面入所者様の変化に気付いても、統一したケアにまでは至らない事もあった。

・自分自身の介助方法について見つめ直し、分からない事・上手くいかない事等は他職員や多職種に相談する事で自分自身のスキルアップに繋げ、より良いサービスを提供できるように努めます。

評価：出来る限り自分自身を見つめ、自分のやり方が正しいのかどうか自問自答するよう心掛けた。また、入所者様や介助者に負担のない移乗の提供方法や不穏時の対応方法等をカンファレンス等でアドバイスし合う事で、提供できるサービスの幅を広げられた。先輩職員からの学びもスキルアップに繋げる事が出来た。

### ③各ケア委員会の目標と評価

#### 食事ケア委員会

全体目標「入所者様、利用者様に食事を通して、施設での生活を楽しいと思ってもらえるような企画や環境作りに取り組んでいきます。」

全体目標「入所者様、利用者様に安心・安全に食事をしてもらう為、常に食事の状態を把握し他職種と連携し形態を見直していきます。」

評価：コロナ禍の中で、おやつレク等楽しいと思ってもらえるような企画を実施する事が出来なかった。感染対策をもう一度把握した上で、来年度は少しずつ実施再開できるよう努めていきたい。食事形態の見直しは、本人の希望を聞き取り、速やかに対応出来た。細かな見直しで他職種との連携を試みるも、対応が出来ない事があった為今後の課題である。また、食事前の手洗い・手指の消毒に努め、感染症対策が出来ていた。

#### 《3F 特養》

目標「入所者様一人一人に合った食事形態を常に会議等で見直していき、その方に合った食事形態を提供できるように努めます。」

目標「食事の際、咽込みや喉詰り事故の無いよう見守りの徹底に取り組めます。」

評価：入所者様の食事形態については、グループ会議等で常に食事の状態を話し合い、一人一人にあった食事形態を提供出来た。食事時にむせ込みや喉詰りがみられる事があったが、職員の見守りにより重大事故等は無かった。今後も見守りの徹底により事故が起きないように努めていく。

#### 《4FAD》

目標「安心・安全な食事時間となるよう、食事形態の把握と見直しをはじめ、必要であれば自助具や自助食器の導入を検討していけるよう努めます。」

目標「食事形態に関係なく召し上がっていただけるような食事レクを積極的に企画していけるよう取り組みます。」

評価：今年度はコロナ感染症の為、食事レクの企画を立案・実施する事が難しい状況であった。その中でも数回、他委員や行事企画でのおやつレクを開催する事が出来たが、満足度のいく活動が行えなかった。食事中の事故は無かったが、軽度の喉詰りを起こした入所者様がいた為、食事形態の検討や家族様持参のおやつで食べられる物、食べられない物を把握し、より一層食事中の見守りも強化する事が出来た。

#### 《4FBC》

目標「入所者様に喜んでいただけるよう、季節にちなんだ食べ物を使ったレクリエーションを提供できるように取り組みます。」

評価：コロナ禍で入所者様に楽しいと思ってもらえる企画等があまり出来ない結果に終わり残念であった。今

後、落ち着いた次第いろいろな企画を考え、実施していきたい。

#### 《ショート》

目標「利用者様一人一人の食事の状態を、利用中に変化等があれば速やかに対応し、事故防止に努めます。」

目標「ショートステイでの食事が楽しみと思っただけのように、月初めに献立表を配布し、また毎日の献立もレクリエーション時にお伝えして、食事に興味を持っていただけるように取り組みます。」

評価：月初めの退館時に1カ月の献立表を渡していたが、厨房のメニュー作成が遅れたりして、お渡しできない事もあった。食事形態の見直しについては、本人希望に対応したり、喉詰めの危険性がある方については、家族様に連絡し、食事形態の見直しを速やかに行う事が出来た。一人の利用者様が何度か喉詰め事故を起こした為、今後も安全に食事が摂れるよう見守り・介助の徹底を行っていく。

#### 排泄ケア委員会

目標「褥瘡・剥離の発見を速やかに行い、NSと連携し早期発見を意識した適切なケアを行っていく。」

評価：

《3F 特養》褥瘡や剥離の発生は少なく、発見した際はNSと速やかに連携が出来ていた為、悪化する事はなかった。

《4FAD》小さな剥離を繰り返す入所者様がいたが、すぐに対応・処置する事で悪化を防ぐ事が出来た。入所者様1名、臀部の剥離が褥瘡化してしまったが、NSと連携し、1日に2回処置を行い、栄養状態の把握や日々の経過観察に努めた事で、3ヶ月の期間を要したが治癒する事が出来た。入所者様一人一人によって、剥離ができる原因が異なる為、今後もNSとの連絡・相談を細目に行い、予防に努めていきたい。

《4FBC》剥離は、悪化する前に発見でき、早急にNS指示のもと処置を行えた。その為、完治するのも早かったものの、同じ入所者様が剥離を形成するケースが多かった。今後は、ハイリスク者のパット交換は、より慎重に行う必要がある。また、予防についても考慮していく必要があると感じた。

《ショート》ひどい褥瘡の発生はみられず、軽度の剥離はあるものの、軟膏等の処置で改善がみられている。入館時より表皮剥離がみられる利用者様は、すぐにNSに報告、確認する事で早期に対応する事が出来ていた。処置についても、家族様の希望に沿えるように、不明な点はNSに直接確認してもらう事で、しっかりと連携をとる事が出来ていた。

目標「都度入所者様・利用者様に合ったオムツ・パットの使用を行い、コスト削減を意識した介助を行っていくよう努める。」

評価：

《3F 特養》パットの使用については、グループ会議で毎月話し合い、細目に変更し入所者様に合ったオムツやパットの使用が出来ていた。緑パットの使用量は増えたが、その分紙オムツまで汚染する事が減った為、コストを抑える事が出来た。

《4FAD》パットについては、毎月のグループ会議で排泄形態について話し合い、入所者様に合ったパットを使用するよう努める事が出来た。

《4FBC》パットのコストについては、都度話し合いを行い見直す事によって、コストを意識し入所者様に応じた形態変更が出来ていた。

《ショート》グループ会議等で、都度排泄形態について話し合い、コスト削減に努める事が出来ていた。

#### 入浴ケア委員会

目標「入所者様、利用者様の状態観察を徹底し、のんびりと気持ち良く安全に入浴していただけるよう環境作りに努める。」

評価：

- ・脱衣で身体に触れる際に体熱感があれば、検温し対応した。
- ・剥離や内出血（打撲班）を発見し周知出来た。また推測される原因から対策を立て、その後の予防に努めた。

・のぼせない程度にゆっくり入浴して頂けるよう、リフトの方は入浴の時間表示を、一般浴の方は浴槽内の時計を見ながら、適度に声掛けを行った。

・2カ月に1度のペースであったが、変わり湯を楽しんで頂いた。変わり湯実施の前から、楽しみにして頂けるようにポスターを作成していたが、イメージが伝わらない事もあり、工夫が必要であった。

・3F 特養は、疥癬発症者により大幅な入浴体制の変更（時間、人員確保、除菌等）に追われ、「のんびりと気持ち良く」出来ていない日が多かった。

・ショートでは月・木の入浴（入館、退館者対象）時間に制限があり、職員の確保（手薄になるフロアも含め）や食後すぐの入浴等、忙しく対応せざる得ない状況が多々あった。

・ADLの低下や感染症対応の為、担送表の見直しを細目に行っていたが、更新ミスで名前が無い事があった。また、担当職員が行う入浴準備が、時々出来ていない事があった。

・髭剃りはデイルーム行えるよう、家族様に電気カミソリの購入依頼を行った。（4F）

**目標「プライバシー保護を工夫し、実践していく。」**

評価：

・男性と女性の切り替え時のカーテンでの仕切りは、スムーズに行っていた。

・脱衣室で衣類を全部脱ぎ浴室に入って行く事に抵抗がある方については、洗身タオルを手渡し、自身で身体を隠してもらうようにした。

・コロナウイルス対策の為、職員のフロア間の行き来に制限があり、同性介助の希望がかなえられない事があった。

・脱衣室へ誘導しても、すぐに脱いでもらわず、なるべくぎりぎりのタイミングで脱いでもらい、裸にタオルを掛けて待つ頂く時間を最小限にするよう努めた。

・職員は業務として当たり前のように着脱や入浴介助を行っているが、改めて入所者様、利用者様の立場になって考え、大勢で入浴する際のプライバシーや羞恥心について意識しなおし対応する事が大切であると感じた。

## レクリエーションケア委員会

全体目標「日々を楽しく過ごしていただく」

《3F 特養》

目標「余暇時間を入所者様一人一人が有意義に過ごせるようにしていく。」

目標「全ての入所者様、利用者様にも出来るような体操等を提案する。」

目標「フロア内に季節を感じていただけるよう装飾物を一緒に作成し、展示していく。」

評価：毎日のラジオ体操は、午前ショート早出職員、午後は特養職員が主体で行っていた。ただ音楽を流すだけになっていたり、嚙下体操に関しては徹底されていなかった。職員が行う際も、声を出さず行う事が多かった。毎日ショート早出職員が行う事になっていたレクリエーションは、行えている日が少なかった。毎月の創作（壁画作り）に関しては、特養入所者様、ショート利用者様と一緒にやる事が出来たが、1カ月に1作品が限界であった。もっとしたいという声も上がっていたが業務に加え雑務も多く、実際行う事が出来なかった。反省として、今年度に関しては特養、ショート協力しあい、どの入所者様、利用者様も飽きないような環境作りが必要であった。

《4FAD・BC》

目標「入所者様にリクエストを取り、月に2回以上は映画観賞を実施し、観て楽しんでいただく。」

目標「季節ごとの飾り付けをフロアに飾る事で、目で見ても季節を感じてもらう。」

評価：

《4FAD》4階では空き時間が少なく、日々の業務優先になってしまい、入所者様に楽しんでもらえるようなレクリエーションの考案、実施が出来なかった。レクリエーション委員だけでなく他職員にも呼び掛け、フロア全体で協力し合えるような環境作りが大事だと感じた。季節の飾りや壁画についても、入所者様に作ってもらう、飾ってもらう余裕がなく、レクリエーション委員の手製になってしまい、物作りの楽しみや達成感を感じ

てもらふ事が出来なかった。毎月の行事に関しては、必要であれば（新人職員による行事等）レクリエーション委員が協力する事が出来た。

《4FBC》ラジオ体操すら行えない日も多く、レクリエーションに至っては歌を歌う、映画鑑賞を時々行える程度であった。エーデルワイスの方からの寄贈DVDは、入所者様が出来るか不安もあったが、先生の進め方や話し方等適格で、スクリーンに映すと入所者様も大変楽しんでおられ、笑顔も多く見られた。季節の飾り付けは、作成しようと思いつながら中々作れず、結局2~3カ月に1作品の作成であったのが残念であった。毎月の行事に関しては、全員が人任せになっており、自分には関係ないと思っている職員も多い為、書類関係も含め職員一人一人の意識改革が必要である。

#### 《ショート》

目標「利用者様が季節を感じていただけるよう工夫する。（壁画装飾）」

目標「歌の好きな方、身体を動かす事が好きな方に少しでも楽しんでいただけるよう、歌+レクリエーションを提供する。」

評価：朝のラジオ体操やリハビリ体操、嚙下体操等を毎日行う事で、利用者様に毎日の日課のような位置づけが出来ていた。しかし、エーデルワイスの方等、外部からのレクリエーションは、コロナ禍の為中止となり、職員が中心となり、頂いたDVDや他の体操レクリエーションをする際には、フロアの見守りとレクリエーションを一人の職員が同時にする事は難しく、出来ていない事が多かった。壁画を作成していたが、職員がある程度事前に準備をし、利用者様からの希望があっても、実際は希望通り出来なかったのが現状である。毎月の行事については、各行事担当者を中心とし、担当者へ確認を行い、依頼があれば協力を行っていた。

各行事については、本年度はリーダーを決めずに進めていたが、積極的に動いている職員と、そうでない職員が見受けられた。各行事もレクリエーションの一環かもしれないが、各月の担当が責任を持ち、率先して声掛けして欲しい。

#### 行動安全ケア委員会

目標「入所者様、利用者様の日々の様子や状態を把握し、フロアでの声掛けの徹底、情報共有し合う事で、状態変化の早期発見に努め、重大な事故に繋がる事を防いでいく。」

目標「事故が起きない環境づくり、又ヒヤリハットを活用する事により、危険予測の意識を高め、事故防止に努めていく。」

評価：

《3F 特養》入所者様の後頭部上あたりに1.5cm大の打撲班を発見する事故があり、事故発生経緯は分からず頭部打撲の為病院受診になった点は反省し、今後は気付きや安全で丁寧な介助を行い、早期発見に努めていきたい。事故が起きない環境作りやヒヤリハットを活用する事により、危険予測を高め事故防止に努めていく。また、入所者様がダイルームの食事席から自室まで歩いていたヒヤリハットがあり、ヒヤリハットを活かして、食前に離床し、食後は一番に口腔ケア、トイレ誘導を行い臥床する事で現在も同様のヒヤリハットなく経過している。3階特養全体では、同じ入所者様が毎月のように打撲班が続く事が多かった為、今後も引き続き本人の動向に注意し、見守り強化や安全でゆっくり、丁寧な介助を心掛けて打撲班や事故防止に努めていきたい。

《4FAD》介護経験の浅い新人職員による事故やヒヤリハット（センサーの入れ忘れやベッド柵の付け忘れ、頭部打撲事故等）が何度か続いた。経験の長い職員が起こりうるであろう事故を常に想定し、過去の事故内容等を新しい職員に伝え、また、既存の職員間での声掛けや、センサーや介助方法等のこまめな確認・点検をしっかりと行う事で、もう少し事故件数が減らせたのではないかと考える。職員各々の「気付き」も重要である為、今後は気付いた事はしっかりと話し合い、職員同士の連携力を高め事故を減らせるように努めたい。

《4FBC》手や足等に打撲班がよくできていた入所者様が、ある事故をきっかけに移乗を一人介助から二人介助に変更した。その後ほとんど打撲班ができなくなった為、本人の状態変化もあるが、身体的にはあまり変わった印象はなかった為慎重に介助を行っているつもりでも、職員が介助時にどこかにぶつけてしまっていた可能性が高かったのだと改めて痛感した。打撲ができるのは仕方がないと諦めるのではなく、もっと良い介助方法

がないか職員間でしっかり話し合い、介助にあたる時も慎重に介助しなければならないと感じた。一年を通して、打撲班の件数はあまり減らず、似たような方がよく挙がっている事が多かった。事故に至っては、裂傷等、病院受診する大きな事故も数件あった。業務の忙しさや集中力が途切れる事を言い訳にせず、なぜ起こってしまったか原因の追究をもう一度しっかりと話し合い、対策を練る事で今後は少しでも件数が減少するよう努めていきたい。

《ショート》入浴日にバイタル再検後の入浴判断だったにも関わらず、職員間での声掛け不足により再検前に入浴してしまう事故が何度か起こってしまった。入浴日は慌ただしく、職員の意識も違うところにいる事があり、職員同士の声掛けを疎かにした為に起きた事故である。バイタルの件は、大事には至っていないが職員間での確認作業を怠らず、防げる事故は防いでいかなければならない。他にも、職員の忘れ・連携が取れておらず、食直前薬を服用する前に食事を提供してしまう事故も2~3回起こしてしまった。同様の事故が起こった場合は、しっかりと原因・対策を追求し、忙しい時こそ落ち着いて業務に取り組めるよう、職員同士も連携力を高めて事故を減らしていきたい。

### トランスファーケア委員会

目標「『ボディメカニクス』を守りつつ、入所者様・利用者様のADL、身体の状況等に合わせ、入所者様・利用者様にとって快適な介助の検討を行う。」

評価：

《3F 特養》入所者様の負担を減らせるようスライドボードを使用したり、移乗等の際は入所者様にも協力してもらおう事で入所者様自身の残存能力の維持と負担軽減を図る事が出来た。

《4FAD》ボディメカニクスの活用を基本としながら、変化する入所者様の身体の状況に合わせた介護が出来た。

《4FBC》変化していくADLに対し、介助用具を活用する事で入所者様にとって負担のない移乗を行う事が出来た。また、車椅子の変更や、打撲班への対策としてベッド柵カバーやアームカバー等の使用により安全な日常生活を送って頂けるよう努めた。

《ショート》利用者様のADLに適した介助方法を行う事で、利用者様・職員共に身体に負担の少ないトランスファーを行えている。体格に差がある際には、二人介助で行い安全に行うよう努めた。

目標「入所者様・利用者様、職員共に身体の負担を軽減し、安心・安全なトランスファー介助を行う。」

評価：

《3F 特養》一人では、入所者様・職員お互いに負担が大きい移乗や介助等を減らせるよう、必要に応じて二人介助やタオル移乗へ移乗方法を変更する等入所者様個人に合わせた方法を取り入れ対応出来た。

《4FAD》スライドボード・移乗用タオルの活用により、入所者様・職員が安全に介助でき、負担軽減になった。

《4FBC》ADLや残存機能を把握し、他職員と情報を共有し、その方にとって最善なトランス方法を考え、入所者様・職員共に安全な介助を提供出来るよう努めた。また、抱えない介護を前提としてボディメカニクスの応用、時には二人介助等色々な方法を用いて身体の負担軽減に努める事が出来た。

《ショート》拘縮が強かったり、体格差が大きかったりする場合には、タオル移乗や二人介助を取り入れ、利用者様・職員共に身体の負担が少なくなるような介護を行えた。

### 住環境・感染ケア委員会

目標「入所者様・利用者様の生活スペースや居室の整理整頓に気を配り、快適な空間作りを行い、穏やかに生活出来るように努める。」

評価：

《全体》生活スペースにおいては、新型コロナウイルス対策として食事席にアクリル板を設置したが、違和感があるのか、アクリル板を触り気にされる入所者様がおられ、床に落として割れる事もあった。トイレや居室のドア、ベッド柵、スイッチ等の除菌は、職員やパート、サポーターさんの協力で実施する事が出来た。居室の整理整頓は、各グループ行っており、寝具の補充が出来ていない時期があったが、毛布等を活用し快適な生



活をしてもらう事が出来た。

《3F 特養》生活スペースの整理整頓や物品の不具合等は、引き続き速やかに対応し、快適な空間作りに努める事が出来た。前半は寝具の補充遅れがあったが、職員への申し送りや予備を多くする事で解消し、穏やかに過ごして頂けるよう努める事が出来た。

《4FAD》生活スペースでは、新型コロナウイルス対策として食事席の空間を限られたスペースで工夫し、快適な空間作りが出来た。居室の整理整頓は、衣替えの時期に合わせて行い、穏やかに快適に過ごしてもらう事が出来た。

《4FBC》新型コロナウイルス対策として、食事席の配置も限られた生活スペースの中で考慮し、快適に過ごしてもらう為に居室の整理整頓やベッド等の配置転換も行う事が出来た。来年度も継続していきたい。

《ショート》利用者様の生活スペースは、常に整理整頓、寝具を離床したままにしない等を心掛けていた為、常にきれいに保てており、快適に過ごしていただけた。寝具の補充は、連携がうまく取れず、月末に補充数を提出し忘れてしまう事が多々あったが、寝具の不足はあまり聞かれなかった。

**目標「入所者様・利用者様だけでなく職員も感染予防（手洗い・消毒・マスク等）に十二分に注意し、感染症等の発生時には、職員間、NS等と連携し感染予防に努める。」**

評価：

《全体》入所者様のノロウイルス、インフルエンザ、新型コロナウイルスの感染はなく、疥癬が4名あったが、ベッドの除菌やペープマットの定期交換で終息する事が出来た。

《3F 特養》前半は疥癬1名あり、のちに3名発症した。以降は拡がらずに終息する。また、食事前の手洗い・消毒は習慣になり、コロナやインフルエンザ等の発症もなく感染予防に努める事が出来た。

《4FAD》入所者様の新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等の感染者を出す事なく、職員、入所者様の手洗いや消毒と職員のマスク着用が徹底出来ていた。今後も継続していきたい。

《4FBC》インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染者を出す事なく、日々の手洗い、消毒、マスク着用等を職員が徹底出来た。今後も感染予防に努めていきたい。

《ショート》特養の入所者様の中で疥癬の方が数名出たが、幸いにもショートへの影響はなく、インフルエンザやコロナに感染する事もなく、感染予防対策が出来ていた。感染予防の為、手洗い等の徹底を引き続き行っていきたい。

### 褥瘡予防対策委員会

令和2年4月から令和3年3月までに10回の委員会を開催する。今年度の褥瘡発生者は、3階 1名・4階AD 1名・4階BC 3名の計5名と昨年と変わらなかった。3階の方は10日程で完治し、4階BCの1名は入院中に発生し退院時には完治していた。4階ADの方の臀部の褥瘡が悪化し、1日に2回のNS処置を行う事により3ヵ月程で完治となった。またハリスク者からの解除者は2名であった。今年度は表皮剥離のある入所者（オプサイト使用者）が増えた為、医療的ケアだけでなく介護的ケアの視点から原因を考え、排泄回数の見直しや体位交換、臥床時間の確保等の対策を各グループで検討し改善に繋げる事ができた。前年度の評価で挙げた外部研修への参加や排泄業者による施設内研修は、新型コロナウイルス感染症の流行により行えなかった為、今年度は排泄委員による「排泄に関する基本知識」についての研修の中で「褥瘡について」の発表を行った。来年度も他職種と連携をとり、排泄技術の向上と表皮剥離・褥瘡の予防に努めていきたい。

	褥瘡発生者	ハリスク者	エアーマット使用者	予防マット使用者
3階	0	3	1	12
4階AD	0	9	1	12
4階BC	0	3	0	7

令和3年3月末現在（入院者含む）

## 2. 短期入所

目標「利用者様に『行きたい』と思ってもらえるようなショートステイを目指します。」

・レクリエーションを増やす為、会議等で新しいレクやレクのやり方についての案を出したり、スムーズに行える方法を話し合っています。

・利用者様とたくさんコミュニケーションを図り、好むものを聞き出していきます。

評価：午前と午後に体操や歌と一緒に、身体を動かすレクリエーションを組み合わせで行っている日と、行えていない日があり、見守りをしながらのレクリエーションは難しく、歌のDVDを流している事が多く見られた。利用者様の話に傾聴したり、整容をしながらコミュニケーションを取るよう工夫していたが、少ないように感じ、もっとコミュニケーションを深める努力が必要である。利用者様個々のやりたい事等、話をしながら聞き出ししていたが、なかなか材料が揃わず出来ない事が多かった。

目標「体調不良の早期発見や事故防止に努め、安心して利用してもらえるよう職員同士で『気づき』を共有していきます。」

・前日連絡での情報や、特に入館時の様子観察をしっかり行い、看護師と連携を取って、体調不良等の早期発見に努めます。

・前日連絡等で得た情報は、申し送りノートへの記入や職員間のコミュニケーションで情報共有します。

評価：利用者様の様子観察や体調不良の早期発見は出来ていたが、職員同士での情報共有が出来ていない事があった。前日の電話連絡で得た情報と、当日の利用者様の状態が違う事が多かった為、前日連絡での確認事項のリストを作成しチェックしていく等の工夫や、家族様より報告がない限りわからない為、体調に変化があればほづみへ連絡していただくよう依頼する等の対応が必要である。

## 3. デイサービスセンター

令和2年度は前年度より稼働率は4%減少。年度前半は、コロナ感染リスクへの懸念からサービス利用を控える利用者が多く、後半は9程度の利用者は利用を再開したものの入院や施設入所にて利用終了する利用者が続いた。それにも関わらず、新規の問い合わせは前年度の半分以下に激減している。

コロナ対策としては、できる限り利用者間の座席が対面にならないようにテーブル配置を変更したり、テーブル上にアクリル板仕切りを設置した。見学者や実習生の来館、美容サービスなどは中止した。密を避けての職員会議も一回のみの最低限の開催とした。送迎時は乗車前に体温計測を行い、体調確認後に来館してもらった。車両やフロアの消毒回数も増やし感染防止に努め、職員の労力が増えている。

令和2年度は、目先の対応にばかり終始した一年であったと感じられる。またコロナ禍の為、積極的な営業活動を控えた。今後の情勢、介護保険制度の動向により、違った視点で事業所のコンセプトの見直しを図ることで、コロナ禍であっても新規利用者を獲得できる、選ばれる事業所となれるように努める。

引き続き感染予防対策を徹底し、クラスター発生を防ぐよう努める。

認知症対応型通所介護は、前年度から稼働率5%減少。一日平均の利用者数は1名減少したが、新規の問い合わせはコンスタントにある。一時期コロナ感染予防の為に欠席者も若干名いたが、認知症で家族の介護負担が大きい利用者も多く、利用自粛にはあまり繋がらなかった。

感染予防対策は、一般型通所介護と同様の対応を実施したが、認知症により理解ができず、マスクの装着が難しい等の利用者も多かった。

令和3年度も一般型と連携し、感染予防対策に努めながら、安全に事業運営を行う。

令和2年度の運営推進会議は、感染予防対策の為に、書面での報告とした。

## 4. ヘルパー

常勤ヘルパーが増えて、目標を達成することができた。

新規ケースや追加援助を可能な限り受け入れ対応してきた。総合事業の利用者と毎日朝夕の排泄介助や服薬管理ケースが増加している。又認知症の方のADLの向上のための調理や買物同行等の身体介護が増加している。認知症の利用者に対して適切な援助を行うため家族との連携も密に関わってきた。

独居の方の通院介助も可能な限りヘルパー調整を行い対応してきた。また緊急援助も2回対応した。

新型コロナウイルス感染予防拡大防止の為、各ヘルパーは予防を徹底し、利用者の体温測定や体調の観察をしてきた。引き続き感染対策を継続していく。

ヘルパーミーティングは中止し個々に連絡事項を伝えてきた。複数回に分けて開催するなど工夫していきたい。外部研修会や研修は中止になったがZOOM研修や動画研修で参加し自己研鑽を行ってきた。

## 5. 居宅介護支援事業所

令和2年4月に常勤のケアマネジャーが1名退職し、5月からはケアマネジャー3.2名(常勤換算)の体制となった。特定事業所加算がⅡからⅢに変更になったので、収入は落ちている。また、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、外部の認定調査は受けなかったこと、病院での認定調査もなかったことから、認定調査数は大きく減少している。新型コロナウイルス感染予防で、サービスの利用を控えた利用者もあり、給付管理者数が減った月もある。給付管理者数は想定していたより、減少をおさえられた。

1度目の緊急事態宣言では、モニタリングのための訪問も可能な限り電話でおこなった。宣言が解除されてから訪問すると状況が変わっていたケースもあった。特に比較的自立していた要支援の方が、感染予防でサービスの利用や外出を控えることにより、認知症状やうつ傾向が見られ、ケアマネジャーが毎月訪問するようにしたケースもある。人と接する大切さを再確認した。

サービス担当者会議は、新型コロナウイルス感染予防のため照会となったケースが多かった。

デイサービスやショートステイで、PCR検査で陽性者が出たため、一定の期間受け入れを止めた事業所が数か所あった。幸いにも家族が対応したり、他の事業所が受け入れてくれたため、調整もすぐに対応できた。ケアマネジャーが正しい情報を収集し、シミュレーションをしておかなければならない。

新規の依頼は、包括支援センターからの依頼が最も多い。次に、担当していたケースの介護者が対象者となったケースが多かった。

外部の研修は、減少しており、ほとんどZOOMによるものとなった。居宅の施設内研修は、感染予防対策をおこない、従来通り実施している。継続して自己研鑽に努めていく。

## 6. 接遇向上委員会

施設全体で接遇の改善・向上に努力することで、施設・在宅サービスの質の向上を図ることを目的とし平成28年から新しく接遇向上委員会を発足し運営が5年目に入りました。“ほづみ独自のおもてなし”を目指し2年度は『マナー、コミュニケーション能力、心からのおもてなし』を、年間の取組としてすべての方(入居者様・利用者様・ご家族様・職員)に対し全員が相手の気持ちを汲み取り対応出来るよう活動を行いました。

《取組内容》

- ・『マナー、コミュニケーション能力、心からのおもてなし』を中心にコロナ対応も加味し全般的に向上できるよう取り組みました。
- ・4か月ごとにテーマを変更して、意識付けするたにカラフルなポスターを作成し各階に掲示しました。
- ・接遇マナー研修動画を見てもらうように促し「みんなで笑顔」に着地出来る様にプランニングを行った。

《評価・反省》

- ・前年度に続きポスターを掲示して更に意識付けを行った。
- ・コロナの影響でデイサービスの利用者減、ショートの利用者減等もあったが、関係する事無く丁寧に接することが出来ていた。新しい職員も爽やかに挨拶することを意識して笑顔で応対も出来ていたと思われまます。
- ・前年度に続き特養では笑顔対応に一部差があり今後も継続的に改善が必要である。
- ・令和 2 年度は講師をお呼びしての研修会がコロナの影響もあり実施出来ていないので令和 3 年度は、再考を加え実施出来る状況を確認したい。

## 7. 地域への貢献

1. 大阪府社会福祉協議会老人施設部会を中心として行っている社会貢献「レスキュー事業」の支援物資の保管場所をほづみで提供している。使用 10 年未満の冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、テレビ等の家電製品の提供を受け、支援者へこれらの家電製品を提供するまでの間の保管場所としている。
2. 清掃活動（地域とのつながり維持のために、毎月第 4 日曜日に職員（主任、ケアネージャー等）が交代で穂積自治会が行う穂積公園の清掃活動に月 1 回参加）は新型コロナウイルス感染予防のため中止した。
3. 地域のボランティアグループ「健康生活ネットワーク“こすもす”」が地域住民を対象に開催するワーカーセミナー（1 階玄関ホール）を提供し、毎月第 3 火曜日に開催。血管年齢測定等を含む健康セミナーも合わせて開催。地域住民とともに特養入所者家族、ショート利用者等も参加し交流を深めていた。）も新型コロナウイルス感染予防のため中止した。
4. 市民講座施設の持つ機能を活用し地域社会へ貢献することを目的とし、毎年開催してきたが、新型コロナウイルス感染防止のための未開催とした

# 特別養護老人ホーム

## 1.利用状況

入所者数	令和2年
一日当たり	74.5
延人数	27,200

## 2.利用者の保険者別状況

令和3年3月31日現在

保険者名	市別		総計
	男	女	
豊中市	17	59	76
枚方市	0	1	1
神戸市	0	1	1
宝塚市	0	1	1
新宿区	0	1	1
総計	17	63	80

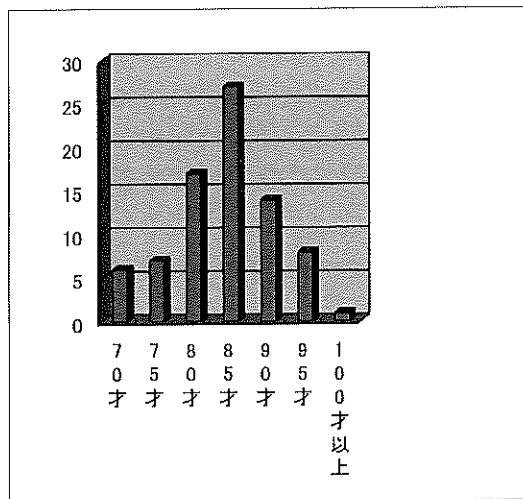
## 3.利用者の年齢別・性別状況

令和3年3月31日現在

	年齢別			
	男	女	合計	割合
70才 ~ 74才	4	2	6	7.5%
75才 ~ 79才	2	5	7	8.8%
80才 ~ 84才	6	11	17	21.3%
85才 ~ 89才	5	22	27	33.8%
90才 ~ 94才	0	14	14	17.5%
95才 ~ 99才	0	8	8	10.0%
100才以上	0	1	1	1.3%
合計	17	63	80	100.0%

### 平均年齢

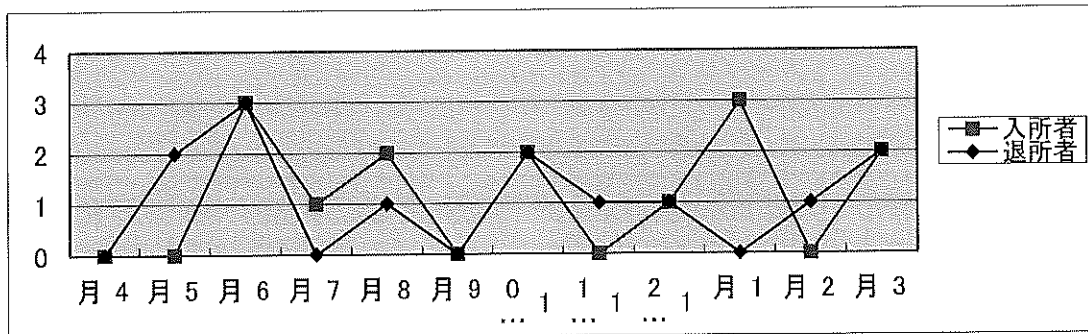
女性	87.3才
男性	80.7才
全体	85.9才



## 4.入所退所者数

令和2年度

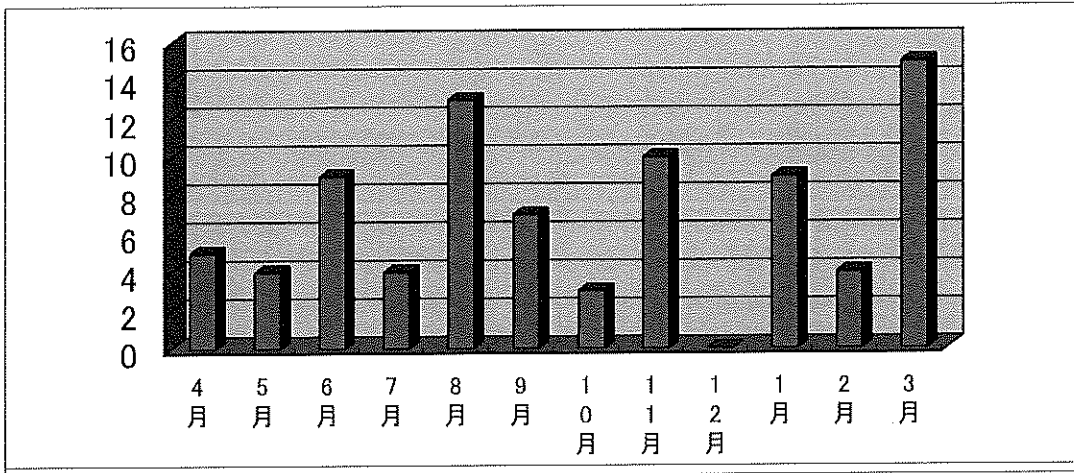
	入退所者数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入所者	0	0	3	1	2	0	2	0	1	3	0	2	14
退所者	0	2	3	0	1	0	2	1	1	0	1	2	13



### 5.入所申込者数

令和2年度

入所申込数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申込者数	5	4	9	4	13	7	3	10	0	9	4	15	83

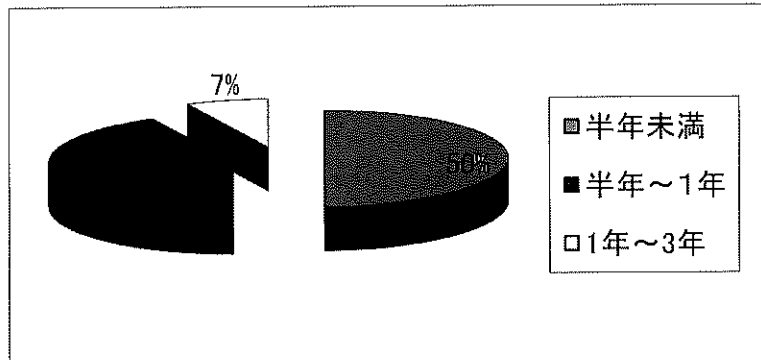


### 6.新規入所者の待機期間

令和2年度

待機期間		
	人数	割合
半年未満	7	50.0%
半年～1年	6	42.9%
1年～3年	1	7.1%
合計	14	100.0%

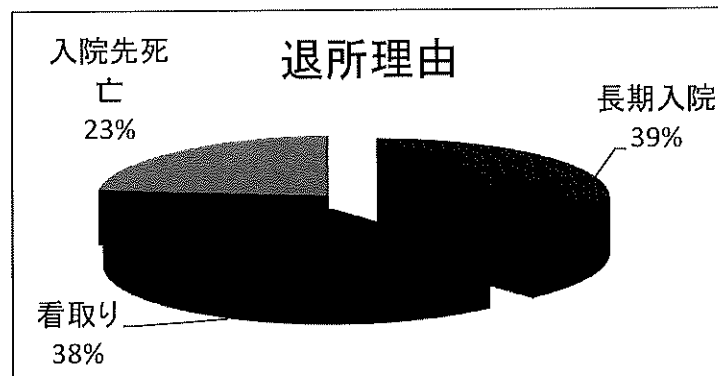
平均入所待機期間  
7ヶ月



### 7.退所者の退所理由

令和2年度

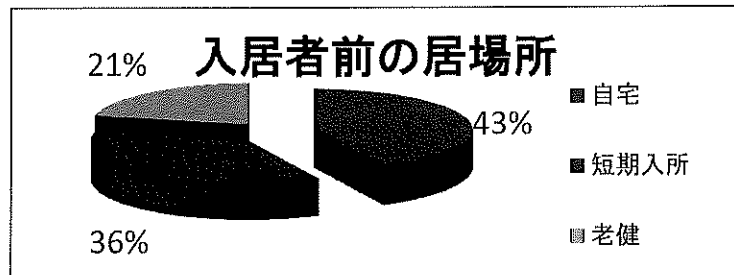
退所理由		
退所理由	人数	割合
長期入院	5	38.5%
看取り	5	38.5%
入院先死亡	3	23.1%
合計	13	100.0%



### 8.新規入所者の入所前の居場所

令和2年度

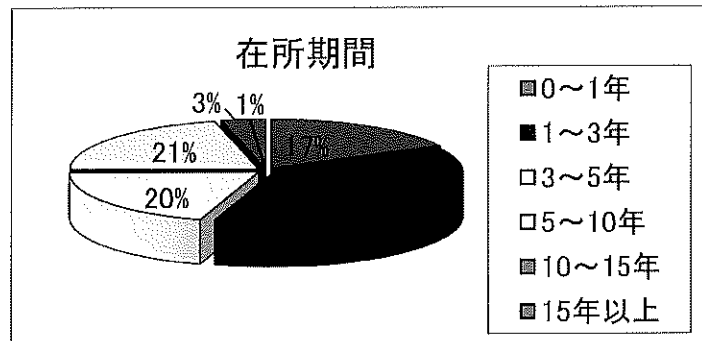
入所前の居場所	人数	割合
自宅	6	43%
短期入所	5	36%
老健	3	21%
合計	14	100%



### 9.在所期間

令和3年3月31日現在

在所期間	在所期間		総計	割合
	男	女		
0～1年	3	11	14	17.5%
1～3年	7	23	30	37.5%
3～5年	2	14	16	20.0%
5～10年	4	13	17	21.3%
10～15年	1	1	2	2.5%
15年以上	0	1	1	1.3%
総計	17	63	80	100.0%



平均在所期間 3年6ヵ月間  
(1282日)

### 10.入所者の日常生活動作

令和3年3月31日現在

入所者の日常生活動作状況			人数	割合	
移動	自立	自立歩行	8	10.0%	
		杖・補助具等を使用	10	12.5%	
	一部介助	全部介助	21	26.3%	
		全部介助	41	51.3%	
食事	自己で可能	52	65.0%		
	一部介助	16	20.0%		
	全面介助	12	15.0%		
排泄	昼間	便所	自己で可能	12	14.6%
			一部介助	12	14.6%
			全面介助	30	36.6%
		ポータブル	自己で可能	0	0.0%
			一部介助	0	0.0%
			全面介助	0	0.0%
	夜間	便所	オムツ使用	28	34.1%
			自己で可能	9	9.8%
			一部介助	8	8.7%
		ポータブル	全面介助	12	13.0%
			自己で可能	0	0.0%
			一部介助	1	1.1%
トイレ誘導実施者	全面介助	0	0.0%		
	オムツ使用	62	67.4%		
	トータル	51	63.8%		
入浴	自己で可能	2	2.5%		
	一部介助	35	43.8%		
	全部介助	43	53.8%		
入浴状況	一般浴	14	17.5%		
	中間浴	62	77.5%		
	特別浴槽	4	5.0%		
	清拭(定期)	0	0.0%		
着脱衣	自己で可能	6	7.5%		
	一部介助	29	36.3%		
	全面介助	45	56.3%		
じよくそう		0	0.0%		

11.月別要介護度別入所者数

令和2年度

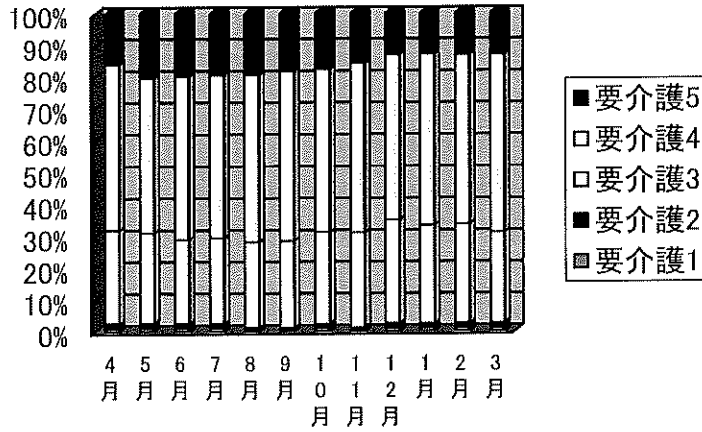
要介護度別入所者数														平均	割合
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	割合		
要介護1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0.8	1.0%	
要介護2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.0	1.3%	
要介護3	22	21	20	21	21	21	23	23	25	24	24	22	22.3	28.9%	
要介護4	39	36	39	40	41	41	41	41	40	42	41	43	40.3	52.4%	
要介護5	12	15	15	15	15	14	14	12	10	10	10	10	12.7	16.5%	
合計	75	74	76	78	78	77	80	77	77	78	77	77	77.0	100.0%	

12.性別要介護度別入所者数

令和3年3月31日現在

性別要介護状態

介護度	男	女	総計
要介護1	0	1	1
要介護2	1	0	1
要介護3	6	19	25
要介護4	8	35	43
要介護5	2	8	10
総計	17	63	80



13.契約措置別人数

令和2年度

平均要介護度の推移

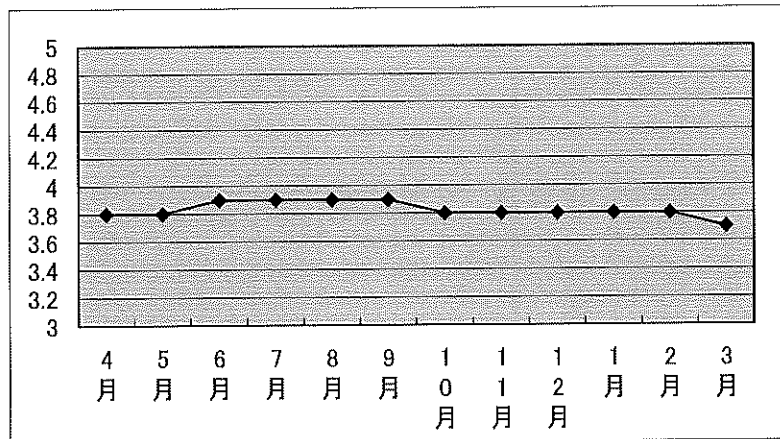
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	3.8
要介護3	25	0	25									
要介護4	43	0	43									
要介護5	10	0	10									
総計	80	0	80									

14.月別平均要介護度の推移

令和2年度

平均要介護度の推移

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	3.8

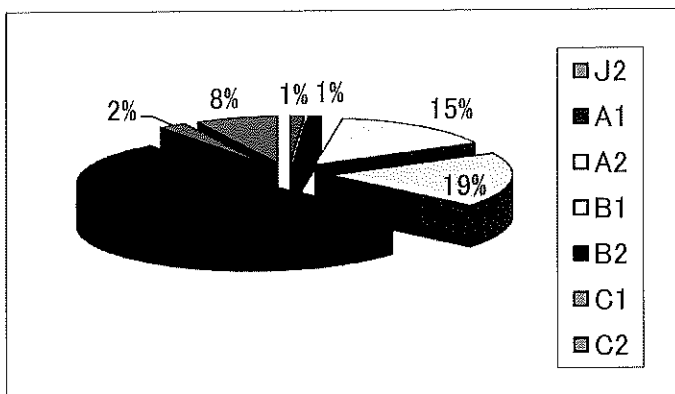




15.障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)別状況

令和3年3月31日現在

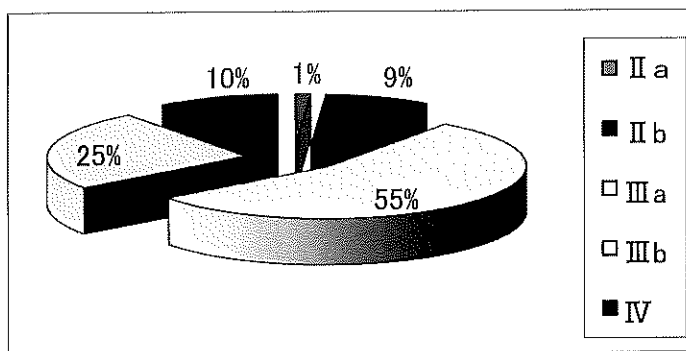
障害老人の寝たきり度		
寝たきり度	人数	割合
J2	1	1.3%
A1	1	1.3%
A2	12	15.0%
B1	15	18.8%
B2	43	53.8%
C1	2	2.5%
C2	6	7.5%
合計	80	100.0%



16.認知症老人の日常生活自立度別状況

令和3年3月31日現在

認知症老人の自立度		
痴呆度	人数	割合
Ⅱ a	1	1.3%
Ⅱ b	7	8.8%
Ⅲ a	44	55.0%
Ⅲ b	20	25.0%
Ⅳ	8	10.0%
合計	80	100.0%



17.要介護—障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)の関係

令和3年3月31日現在

障害老人の寝たきり度								
介護度	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	総計
要介護1	0	0	1	0	0	0	0	1
要介護2	0	0	0	1	0	0	0	1
要介護3	1	1	7	7	7	1	1	25
要介護4	0	0	3	6	29	1	4	43
要介護5	0	0	1	1	7	0	1	10
合計	1	1	12	15	43	2	6	80

18.要介護度—認知症老人の日常生活自立度の関係

令和3年3月31日現在

認知症老人の自立度						
介護度	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	総計
要介護1	0	1	0	0	0	1
要介護2	1	0	0	0	0	1
要介護3	0	1	14	8	2	25
要介護4	0	5	27	10	1	43
要介護5	0	0	3	2	5	10
合計	1	7	44	20	8	80

19.障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)-認知症老人の日常生活自立度の関係

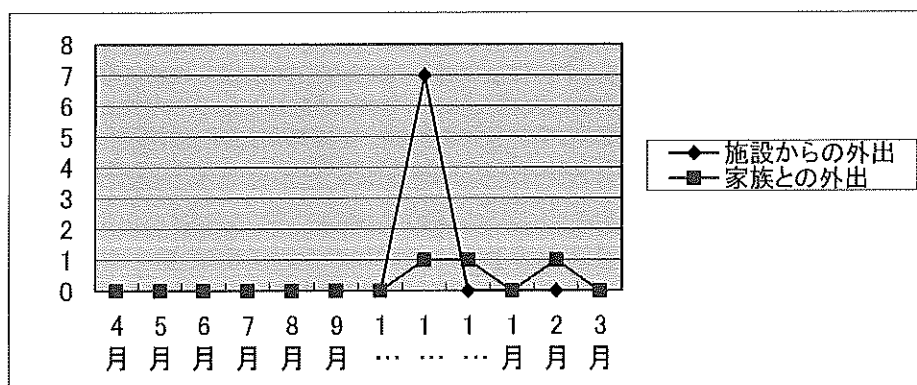
令和3年3月31日現在

寝たきり度	認知症老人の自立度					総計
	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	
J2	0	0	0	1	0	1
A1	0	0	0	0	1	1
A2	0	1	3	5	3	12
B1	1	2	12	0	0	15
B2	0	3	26	11	3	43
C1	0	0	0	2	0	2
C2	0	1	3	1	1	6
合計	1	7	44	20	8	80

20.入居者の外出・外泊状況

令和2年度

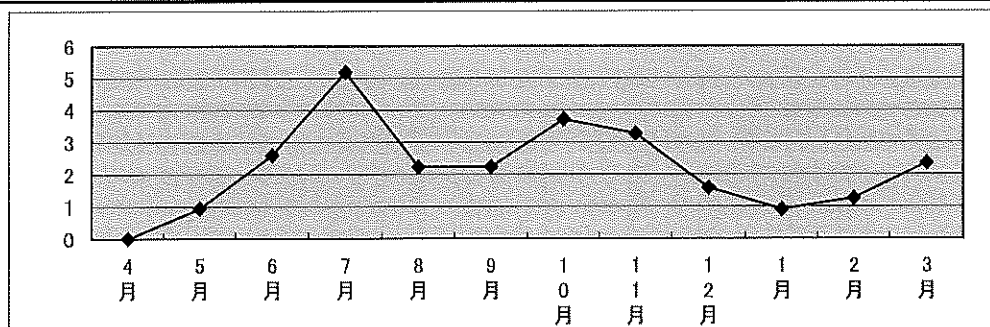
	外出回数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設からの外出	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7
家族との外出	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外泊日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



21.面会状況

令和2年度

	面会者数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
自宅からのオンライン	0	15	16	3	22	22	23	1	29	28	31	27	217
施設からのオンライン	0	14	28	15	47	45	16	0	0	0	0	0	165
1階ロビでの面会	0	0	34	143	0	0	76	97	20	0	4	46	420
合計面会者数	0	29	78	161	69	67	115	98	49	28	35	73	802
一日平均面会者	0.0	0.9	2.6	5.2	2.2	2.2	3.7	3.3	1.6	0.9	1.3	2.4	2.2



## 22.クラブ等の参加状況

令和2年度

名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
喫茶 スマイルカフェ	74	73	81	74	81	89	72	76	82	84	82	84	952
筆ペンの会	17	18	23	7	12	14	7	14	26	17	17	23	195

新型コロナウイルス感染症予防のため、ボランティアの受け入れを中止  
職員による上記のみとなった。

## 23.機能訓練の実施状況

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日数(日)	18	20	19	18	18	16	18	19	18	18	18	13	213
個別機能訓練(人)	215	106	230	70	174	130	169	172	138	155	138	81	1778
可動域訓練(人)	137	275	109	282	207	206	191	197	199	218	212	155	2388
合計人数	352	381	339	352	381	336	360	369	337	373	350	236	4166

## 24.機能訓練種類別実施状況

種類	対象総人数	1人あたりの月平均実施回数	1日あたりの平均実施人数
集団訓練のみ	4人	9回/月	/
可動域訓練・基本動作訓練・歩行・温熱療法等	73人	8回	19.5人

## 25.個別訓練対象者の平均要介護度の変化

	H30年度	R1年度	R2年度
個別訓練対象者平均介護度変化	3.8	3.8	3.8
機能訓練対象者年齢	85.6歳	85.6歳	86.0歳

介護度が改善した人→1名(5→3) 下がった人→0名

26.事故報告書件数

特養

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
発生場所	デイルーム	4	4	5	3	3	7	3	4	5	1	3	3	45
	居室	2	2	2	4	3	2	4	3	4	7		2	35
	浴室			1	1		1	1	3				1	8
	廊下	1	1		1	1							2	6
	居室トイレ			1	1			1				1		4
	共用トイレ	1				1			1			1		4
	脱衣室						1	1	1				1	4
	その他	1				1					1	2		4
事故分類別	しりもち		3	3		3	1	1	5	2		3	3	24
	転倒	2	1		1	3	2		3	1	4	2	2	21
	転落		1	2	1			2	3	2		1		12
	その他ずり落ち	1	1	1	2		1	1			1		1	9
	爪切り			1	1	1		2	1	1			1	8
	誤薬	3		1			2							6
	打撲斑				1		1	2		1	1			6
	表皮剥離	1			1	1		1						4
	ぶつける				1						1	1		3
	喉詰め						1			1			1	3
	挟む		1				1							2
	その他	2		1	2	1	2	1		1	2		1	13
	総計	9	7	9	10	9	11	10	12	9	9	7	9	111

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
打撲斑 表皮剥離等	打撲斑	7	15	9	7	11	20	12	6	14	13	13	10	137
	内出血	16	10	15	6	9	6	9	9	5	4	10	12	111
	表皮剥離	1	3	2	4	2	2	2	1	2	1		2	22
	擦過傷	1		1				3	2	1			1	9
	その他	1		1	1			1		1				5
	総計	26	28	28	18	22	28	27	18	23	18	23	25	284

短期入所

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
発生場所	デイルーム		1		1		2		2	1		1	3	11
	居室	1		1	3	1							1	7
	居室トイレ								3	1				4
	浴室			1	1				1			1		4
	エレベータ											1		1
	共用トイレ							1						1
事故分類別	しりもち				1				1	1			2	5
	転倒						1	1	1	1				4
	ぶつける	1	1		1									3
	喉詰め								2					2
	その他			2	3	1	1		2			3	2	14
	総計	1	1	2	5	1	2	1	6	2	2	3	4	28

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
打撲斑 表皮剥離等	内出血	2	1	2	2	3	3	5		2	2	2	1	25
	打撲斑		2	2	5	3	3	1	2	1		3		22
	擦過傷							1	1		1	1		4
	表皮剥離				1	1	1		1					4
	その他									1				1
	総計	2	3	4	8	7	7	7	7	4	4	3	6	1

## 27.ヒヤリハット報告書件数

### 特養

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
発生場所	居室	3	5	2	2	1	6	6	1	4	3	5	1	39
	デイルーム	4	1	1	2		3	3	2	4	2	1	3	26
	居室トイレ				1				1	1			1	4
	廊下			1		1						1		3
	共用トイレ		1											1
	共用洗面台										1			1
発生要因	本人の要因	6	1	4	3		5	5	3	7	3	6	1	44
	職員の要因		4		2	2	3	4	1	2	2	1	4	25
	環境設備		2				1							3
	業務上の要因										1			1
	本人の要因・職員の要因	1												1
	総計	7	7	4	5	2	9	9	4	9	6	7	5	74

### 短期入所

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
発生場所	デイルーム	3	3	1	1		3	2	1	2	1	2		19
	居室	1	3	1		1	2	2	1	2		2	1	16
	居室トイレ				2									2
	居室洗面台								1				1	2
	廊下					1				1				2
発生要因	本人の要因	2	6	2	1	1	5	4	3	5		3	2	34
	職員の要因	1			2	1					1			5
	環境設備											1		1
	業務上の要因	1												1
総計	4	6	2	3	2	5	4	3	5	1	4	2	41	

### 入居者利用者同士のトラブル発生件数

内容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
部署	特養		1	1					1	1			1	5
	短期入所				1				2	1	1			5
	総計		1	1	1				3	2	1		1	10

# 短期入所

1.利用状況

令和2年度

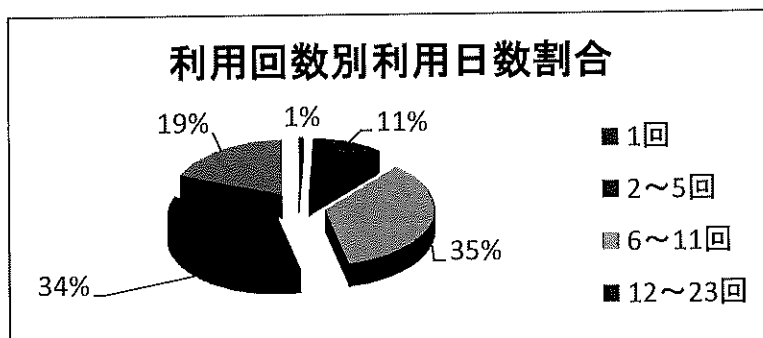
利用月	利用日数						総計	実人数	延べ人数	送迎回数
	1~7	8~10	11~15	16~20	21~25	26以上				
4月	95	4	1	1	1	4	106	44	361	123
5月	105	3	2	2	1	3	116	42	425	128
6月	99	2	4	1	1	5	112	48	445	144
7月	101	2	3	2	1	4	113	50	511	124
8月	96	2	6	1	1	5	111	48	562	122
9月	104	3	3	2	3	2	117	49	548	114
10月	108	2	5		2	2	119	53	546	141
11月	105	5	4	1	2	1	118	50	495	141
12月	98	6	4	2	1	4	115	53	499	139
1月	93	5	3	3		4	108	54	583	143
2月	95	1	4	1	1	4	106	53	538	144
3月	93	2	3	3	1	2	104	48	530	137
総計	1192	37	42	19	15	40	1345		6043	1600

一日平均:16.6名

2.利用回数別状況

令和2年度

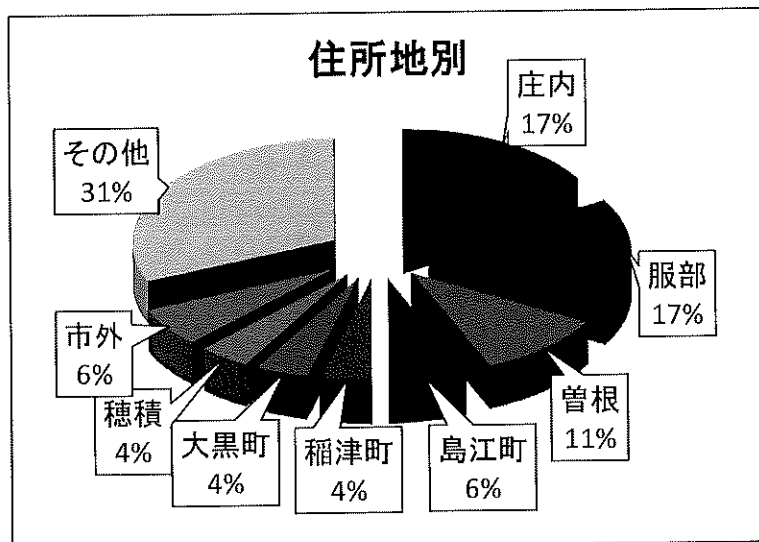
	1回	2~5回	6~11回	12~23回	24回以上	合計
人数	12	38	23	21	10	104
割合	11.5%	36.5%	22.1%	20.2%	9.6%	100.0%
日数	44	637	2134	2079	1149	6043
割合	0.7%	10.5%	35.3%	34.4%	19.0%	100.0%



3.住所町名別利用者数

令和2年3月度

町名	計	割合
庄内	8	16.7%
服部	8	16.7%
曾根	5	10.4%
島江町	3	6.3%
稲津町	2	4.2%
大黒町	2	4.2%
穂積	2	4.2%
市外	3	6.3%
その他	15	18.6%
総計	48	100.0%



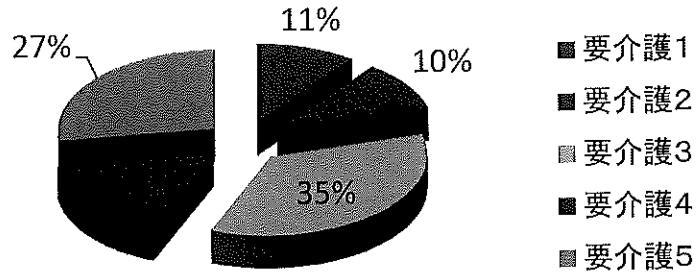
4.要介護度別利用状況

令和2年3月度

要介護度	男	女	計
要介護1	2	3	5
要介護2	2	3	5
要介護3	4	13	17
要介護4	2	6	8
要介護5	6	7	13
	16	32	48

平均要介護度 3.40

要介護度別人数

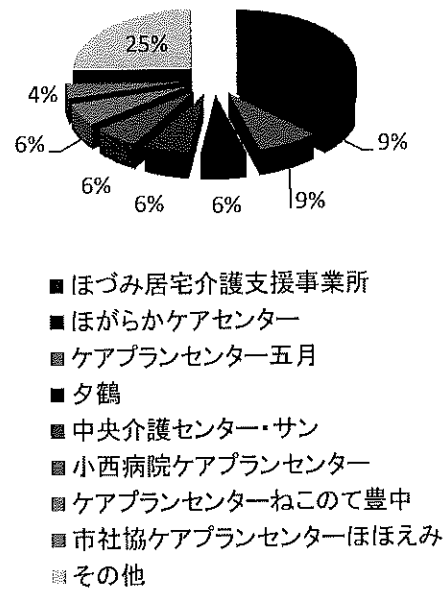


5.担当居宅介護支援事業所別利用状況

令和2年3月度

居宅介護支援事業所	計	割合
ほづみ居宅介護支援事業所	14	29.2%
ほがらかケアセンター	4	8.3%
ケアプランセンター五月	4	8.3%
夕鶴	3	6.3%
中央介護センター・サン	3	6.3%
小西病院ケアプランセンター	3	6.3%
ケアプランセンターねこのて豊中	3	6.3%
市社協ケアプランセンターほほえみ	2	4.2%
その他	12	25.0%
総計	48	100.0%

居宅介護支援事業所別人数



# 診療所

## 1.要介護度別入院期間状況

令和2年度

要介護度	1～7日	8～14日	15日～1ヶ月	1～2ヶ月	2～3ヶ月	3ヶ月以上	総計
要介護1				1	1		2
要介護2							
要介護3	2		2	2	1		7
要介護4	2	1	10	4	5	1	23
要介護5		3		3	1	1	8
総計	4	4	12	10	8	2	40

## 2.要介護度別入院比率

令和2年度

要介護度	実人数	延べ入院日数	割合%
要介護1	1	126	8.1%
要介護2			
要介護3	9	208	13.4%
要介護4	20	905	58.4%
要介護5	7	311	20.1%
合計	37	1550	100.0%

## 3.入退院状況

令和2年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
入院 月 総計	男		1						1	1			1	4
	女	3	1	3	3	1	3	3	4	4	3	5	2	35
	総計	3	2	3	3	1	3	3	5	5	3	5	3	39
退院 月 総計	男				1									2
	女		3	5	3	3	1	3	2	7	3	3	3	36
	総計		3	5	4	3	1	3	2	7	3	3	4	38

## 4.診療科別受診状況

令和2年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科 外科 職員 等 計	特養	301	277	356	316	296	340	345	306	353	348	292	351	3881
	短期入所	8	6	5	13	11	2	5	7	12	12	10	9	100
	計	316	289	364	335	310	350	354	318	373	362	307	368	3981
精神科 計	特養	30	29	32	33	34	34	34	32	29	31	33	32	383
	短期入所		2							2	2	2	2	10
	計	30	31	32	33	34	34	34	32	31	33	35	34	393
合計	346	320	396	368	344	384	388	350	401	395	342	402	4374	

## 5.館外医院等からの往診状況

令和2年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
歯科 皮膚科 婦人科 眼科 計	歯科	27	26	30	31	22	31	39	32	32	32	32	24	358
	皮膚科					12								12
	婦人科									6				6
	眼科			3			3			4			4	14
	計	27	26	33	31	34	34	39	32	42	32	32	28	390



6.館外病院等への受診状況

a.特別養護老人ホーム

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	3	3	6	4	6	2	2	5	3	4	2		40
外科				3		1	4	1					9
整形外科	1	3	3	1	3	1	1		2	3	3	3	24
脳神経外科	1	1	3	3	2	2	2	1	2	3	2	1	23
皮膚科	1	1	1	1	3	3	7	12	5			3	37
眼科							1						1
歯科	1	1	1			1	2			1			7
耳鼻科													
泌尿器科	1							1					2
婦人科													
精神科	1	3	1	2	2	1	1	3		1	1		16
計	9	12	15	14	16	11	20	23	12	12	8	7	159
救急													
内科	1			2		1		1			1	2	8
計	1			2		1		1			1	2	8

b.短期入所

令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科		2	1	3	3	10	3	6	2	2		2	34
外科	1		1										2
整形外科			2	1	1	1	1						6
脳神経外科				1	1	1		1	1				5
眼科		2		1	1	1			1		1		7
歯科			1										1
精神科													
皮膚科					1	3	1						5
計	1	4	5	6	7	16	5	7	4	2	1	2	60
救急													
内科					1			1					2
計					1			1					2

7.医療依存度の高い入所者の受け入れ状況

①インシュリン皮下注・血糖測定者 2名

②令和2年度の看取りケア新規: 6名 死亡者:5名

現在、女性:12名 男性:0名の入所者が看取りケア継続中である。

8. 健康管理

①健康診断

入所者:9月に健康診断。

入所者 1回/年 72名(採血)  
胸部レント:73名 :精密検査 3名

職員:9月・3月に健康診断

職員 2回/年 9月:126名 医師の指示人数:2名 胸部レントゲン:82名 精密検査0名  
3月:111名 医師の指示人数:10名

採血の結果で生活指導が必要な職員に対して、食事・生活指導を行っている。

検便:厨房職員2回/月 ヘルパー1回/月 他の職員は2回/年実施している。 異常者なし。

②インフルエンザ予防接種

入所者 接種人数 74名

職員 接種人数 74名

(インフルエンザの発症)なし。

③肺炎球菌ワクチンの予防接種:なし。

④ノロウイルス感染:感染者なし。

12月にノロウイルス感染のシュミレーションを2回に分けて研修した。

この研修を実施するようになってから職員が入所者の嘔吐の対応を確実に実施できるようになった。

嘔吐・下痢のある入所者の対応ではノロウイルスを疑い除菌が確実に実施できている。

⑤コロナウイルスが流行して来ている。感染予防を実践中である。

1. 手洗い、うがいを行う。2. マスクの着用 3. 出勤者は朝検温する。Kt37.5℃以上で出勤しない。

業者の入館制限や家族さんの面会を中止にし感染予防を厳重に実施している。

3月に特養職員全員にPCR検査を行ったところ1名陽性者が出た為入居者全員のPCR検査を実施する。

その結果、陽性者はいなかった。

コロナウイルスが感染症が発生したことを想定してのシュミレーションを実施し、感染拡大を防止できる様、研修をした。

# 給食部

特別食の内容	令和2年度
4月	お花見弁当 にぎり寿司
6月	オリジナルパフェ作り
9月	敬老会・松花堂弁当
11月	にぎり寿司 おやつレク・フルーチェ作り
12月	お誕生日会・すき焼き クリスマス会・ケーキセレクション
1月	元旦・おせち松花堂弁当 鏡開き・ぜんざい お誕生日会・味噌ちゃんこ
2月	お誕生日会・カニ鍋
3月	甘味パーティ・あんみつ にぎり寿司

- ・今年コロナの関係で選択メニューの回数減(85回→45回)  
行事も自粛期間があり、入所者・利用者には物足りない一年になったかと思います。  
にぎり寿司食べ放題も寿司定食のように寿司盛り合わせと副食というような形での提供が何度かありました。
- ・配膳も各フロアに行ってから主食・汁物を盛り付けていたのが、厨房ですべて盛り付けてからの配膳となりフロアに上がる人数を絞る為、保温食器の導入・盛り付け開始時間の見直しなど工夫はしましたが、冷たいという意見も多く、まだまだ改善は必要だと感じました。



(お花見弁当)



(元旦・おせち松花堂弁当)



(敬老会・松花堂弁当)



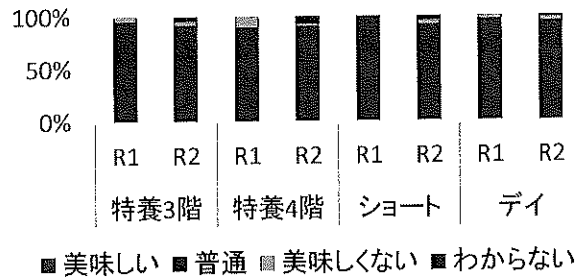
(お誕生日会・カニ鍋)

嗜好調査結果：平成30年11月実施

①食事の味付けについて

部署	年度	美味しい	普通	不味い	わからない
特養3階	R1	58%	38%	4%	
	R2	60%	32%	4%	4%
特養4階	R1	61%	29%	10%	
	R2	81%	10%	2%	7%
ショート	R1	64%	36%	0%	
	R2	64%	28%	4%	4%
デイ	R1	63%	34%	3%	
	R2	67%	28%	3%	2%

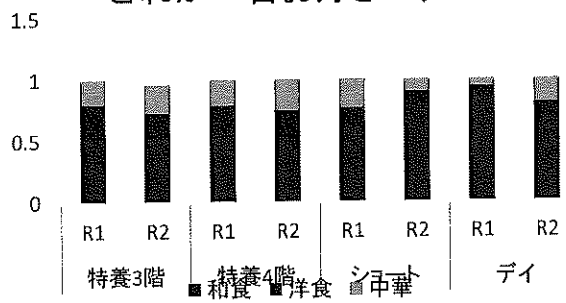
食事の味付けについて



②どれが一番好きですか

部署	和食	中華	洋食	
特養3階	R1	52%	28%	20%
	R2	53%	20%	23%
特養4階	R1	58%	21%	21%
	R2	52%	23%	25%
ショート	R1	62%	15%	23%
	R2	80%	10%	10%
デイ	R1	84%	10%	6%
	R2	68%	13%	19%

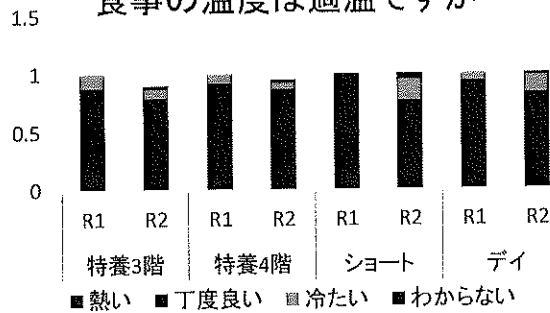
どれが一番好きですか



③食事の温度は適温ですか

部署	年度	熱い	丁度良い	冷たい	わからない
特養3階	R1	15%	73%	12%	
	R2	4%	75%	8%	3%
特養4階	R1	8%	84%	8%	
	R2	5%	82%	5%	3%
ショート	R1	14%	86%	0%	
	R2	0%	77%	18%	5%
デイ	R1	1%	93%	6%	
	R2	3%	80%	15%	2%

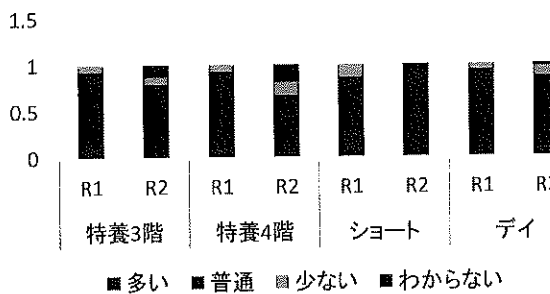
食事の温度は適温ですか



④食事の量はいかがですか

部署	年度	多い	普通	少ない	わからない
特養3階	R1	15%	78%	7%	
	R2	4%	75%	8%	13%
特養4階	R1	11%	82%	7%	
	R2	5%	62%	14%	19%
ショート	R1	29%	57%	14%	
	R2	5%	90%	0%	5%
デイ	R1	11%	83%	6%	
	R2	10%	76%	11%	3%

食事の量はいかがですか



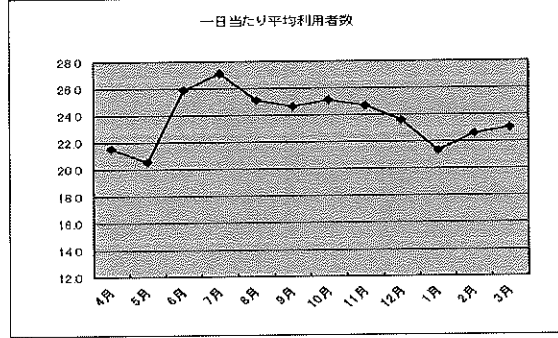
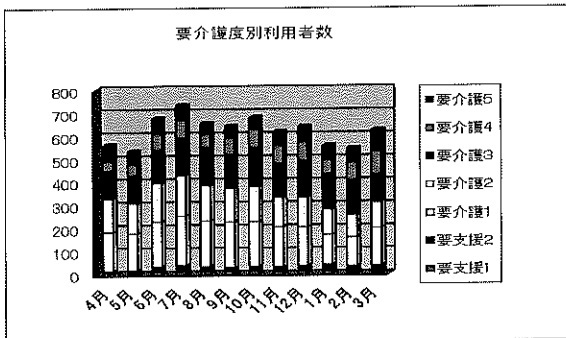
# デイサービスセンター

## (1)一般型

### 1. 利用状況

82年度

利用状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数		26	26	26	27	26	26	27	25	27	26	24	27	313
実利用者数		69	65	80	81	79	79	77	77	74	67	68	71	887
延べ利用者数		560	534	674	732	653	641	678	617	637	555	543	621	7445
要介護度別実利用者数	要支援1	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	33
	要支援2	2	1	3	4	3	3	3	3	3	4	4	4	37
	要介護1	22	19	25	24	23	23	23	21	20	16	17	19	252
	要介護2	19	19	21	21	21	21	21	20	18	16	15	15	227
	要介護3	11	12	15	15	16	15	14	15	14	14	13	11	165
	要介護4	5	6	6	7	7	8	8	8	9	7	9	9	11
要介護5	7	6	7	7	6	6	5	7	7	7	8	9	9	82
要介護度別延べ利用者数	要支援1	8	9	12	13	14	12	15	12	12	13	7	8	135
	要支援2	9	9	22	27	20	18	20	20	25	28	28	29	255
	要介護1	168	159	195	214	198	196	194	174	167	130	124	162	2081
	要介護2	144	132	167	174	152	145	153	126	129	109	97	111	1639
	要介護3	121	119	146	164	167	149	167	149	158	155	151	121	1767
	要介護4	40	52	68	77	59	72	79	76	82	59	78	103	845
要介護5	70	54	64	63	43	49	50	60	60	64	61	58	87	723
一日当たり平均利用者数		21.5	20.5	25.9	27.1	25.1	24.7	25.1	24.7	23.6	21.3	22.6	23.0	23.8
食事延べ人数		560	534	674	732	653	641	678	617	637	555	543	621	7445
入浴延べ人数		402	392	462	515	464	468	504	469	475	391	390	441	5393
送迎延べ人数		1119	1063	1347	1462	1304	1281	1352	1233	1272	1109	1085	1239	14866
個別機能訓練加算Ⅱ延べ人数		228	224	288	297	208	233	238	253	274	142	187	203	2775
運動器機能向上加算延べ人数		13	13	26	32	29	22	35	32	37	32	35	37	343
稼働率		82%	59%	74%	77%	72%	70%	72%	71%	67%	61%	65%	66%	67.9%
目標達成率		82.8%	79.0%	99.7%	104.3%	96.6%	94.8%	96.6%	94.9%	90.7%	82.1%	87.0%	88.5%	91.5%



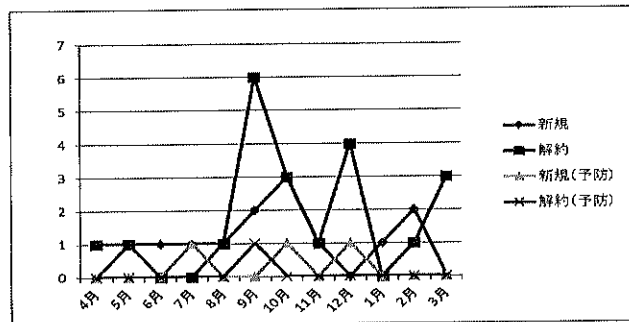
### 2. 契約状況

82年度

		契約状況(介護)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	男	0	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	5
	女	0	0	1	1	1	1	2	0	0	0	2	0	8
計		0	1	1	1	1	2	3	1	0	1	2	0	13
解約	男	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	1	7
	女	1	0	0	0	1	5	2	1	2	0	0	2	14
計		1	1	0	0	1	6	3	1	4	0	1	3	21

82年度

		契約状況(介護予防)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
計		0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
解約	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1



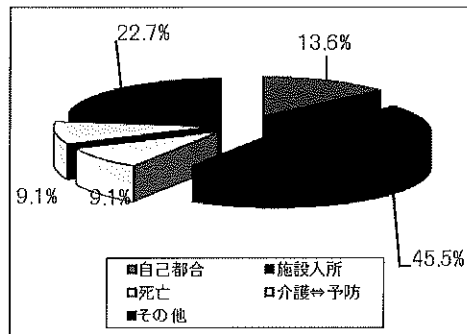
### 3. 振替・追加利用状況

R2年度		
振替・追加利用状況		
	振替	追加
4月	1	4
5月	2	6
6月	0	5
7月	5	2
8月	5	0
9月	0	0
10月	4	1
11月	2	4
12月	1	1
1月	3	6
2月	1	1
3月	1	4
計	25	34

### 4. 契約解約理由

R2年度			
契約解約理由			
	男	女	計
自己都合	1	1	2
施設入所	5	5	10
死亡	1	1	2
介護⇔予防	0	2	2
その他(入院等)	0	5	5
計	7	14	21

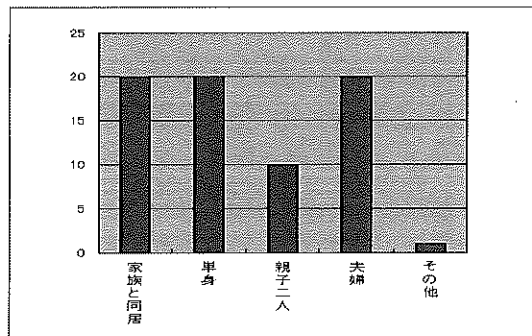
R2年度			
(予防)契約解約理由			
	男	女	計
自己都合	0	1	1
施設入所	0	0	0
死亡	0	0	0
介護⇔予防	0	0	0
その他(入院等)	0	0	0
計	0	1	1



### 5. 家族の状況

R3年3月31日現在

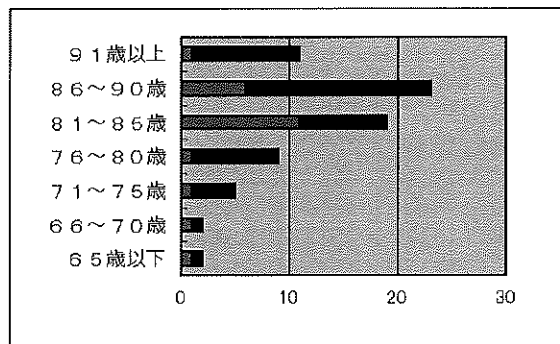
家族の状況	
家族と同居	20
単身	20
親子二人	10
夫婦	20
その他	1
計	71



### 6. 利用者の年齢別・性別状況

令和3年3月31日現在

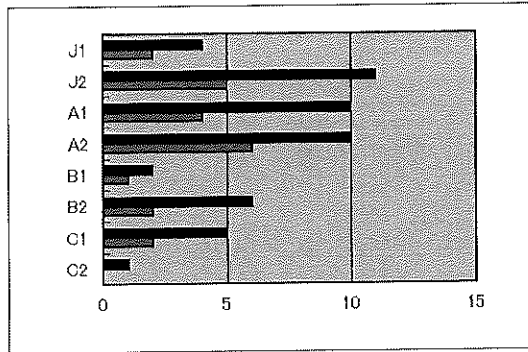
年齢状況			
	男	女	計
65歳以下	1	1	2
66～70歳	1	1	2
71～75歳	1	4	5
76～80歳	1	8	9
81～85歳	11	8	19
86～90歳	6	17	23
91歳以上	1	10	11
計	22	49	71



7. 日常生活自立度

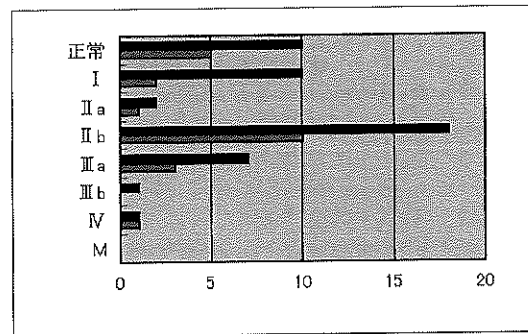
R3年3月31日現在

寝たきり度	男	女	計
J1	2	4	6
J2	5	11	16
A1	4	10	14
A2	6	10	16
B1	1	2	3
B2	2	6	8
C1	2	5	7
G2	0	1	1
計	22	49	71



R3年3月31日現在

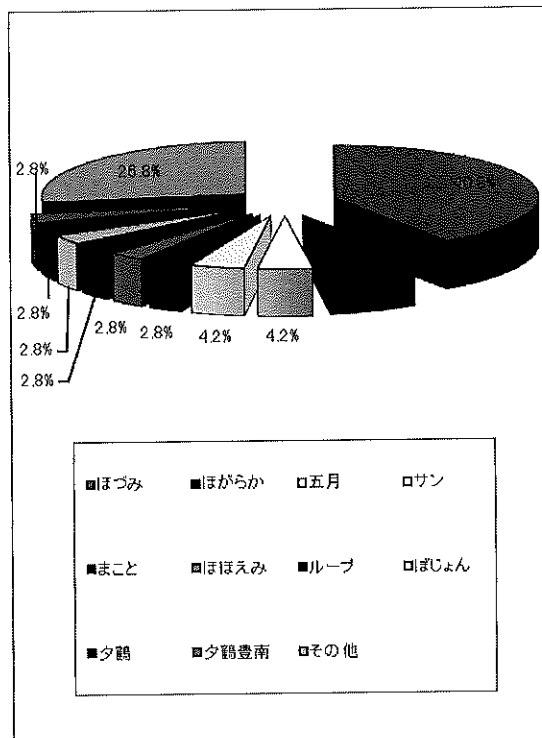
認知度	男	女	計
正常	5	10	15
I	2	10	12
II a	1	2	3
II b	10	18	28
III a	3	7	10
III b	0	1	1
IV	1	1	2
M	0	0	0
計	22	49	71



8. 担当居宅介護支援事業所

R3年3月31日現在

居宅介護支援事業所	計	割合
ほづみ居宅介護支援事業所	29	40.8%
ほがらかケアセンター	5	7.0%
ケアプランセンター五月	3	4.2%
中央介護センターサン	3	4.2%
まこと	2	2.8%
ほほえみ	2	2.8%
ループケアプラン	2	2.8%
ビジョン	2	2.8%
夕鶴	2	2.8%
夕鶴豊南	2	2.8%
東雄苑豊南	1	1.4%
ふじくら	1	1.4%
奏	1	1.4%
ケアプランセンターあおぞら	1	1.4%
あいわ豊中南	1	1.4%
夕鶴服部	1	1.4%
オールケイト	1	1.4%
ハミング	1	1.4%
ハピネスケアプランセンター	1	1.4%
クレール	1	1.4%
つなぐ	1	1.4%
wanwan	1	1.4%
豊中グリーンヒル	1	1.4%
ねこのて豊中	1	1.4%
ノア	1	1.4%
ピースクルーズ	1	1.4%
ケアプランセンター コーケン	1	1.4%
ゆかひ	1	1.4%
恵ケアプランセンター豊南	1	1.4%
計	71	100.0%

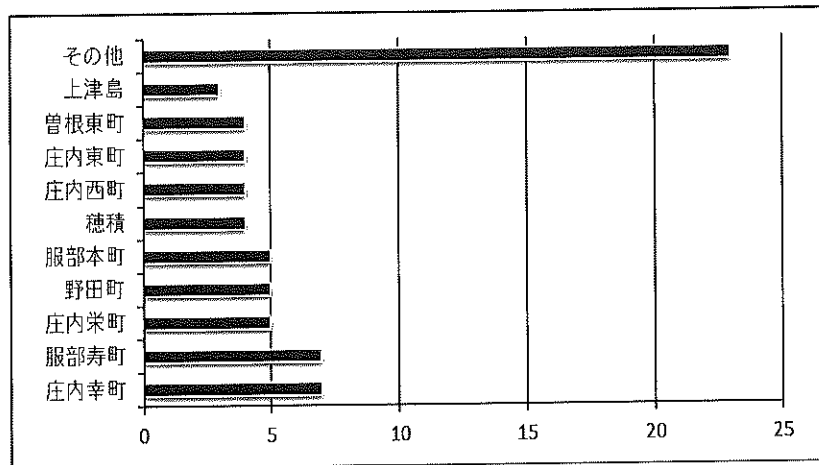


### 9. 住所町名別利用者数

R3年3月31日現在

住所町名別

住所	計	
庄内幸町	7	9.9%
服部寿町	7	9.9%
庄内栄町	5	7.0%
野田町	5	7.0%
服部本町	5	7.0%
穂積	4	5.6%
庄内西町	4	5.6%
庄内東町	4	5.6%
曾根東町	4	5.6%
上津島	3	4.2%
豊南町西	2	2.8%
服部西町	2	2.8%
大黒町	2	2.8%
千成町	2	2.8%
稲津町	2	2.8%
利倉	2	2.8%
三国	2	2.8%
島江町	2	2.8%
利倉西	1	1.4%
城山町	1	1.4%
庄本	1	1.4%
服部豊町	1	1.4%
服部南町	1	1.4%
大島町	1	1.4%
豊南町東	1	1.4%
計	71	100.0%



### 10. 日課

時刻	利用者	職員
8:30		ミーティング・送迎
8:45		朝の準備
9:20	到着	利用者を迎える
10:00	到着	配茶・おしぼりサービス
	健康チェック	健康チェック
	水分補給	
	個別機能訓練	訓練指導・補助
	入浴	入浴介助・整容
10:20	各種活動	トイレ誘導
11:00	各種体操	
		トイレ・手洗い誘導
11:40	手洗い	配膳・食事介助
	昼食	
12:30	くつろぐ・各種活動	
13:00	入浴・歩行練習	入浴介助・整容
13:30	運動器機能向上活動	
	個別機能訓練	訓練指導・補助
14:00	各種活動	
15:00	おやつ	おやつ準備・配膳
15:45	帰宅準備	トイレ誘導
	帰宅	送迎
	各種運動・脳活性	掃除・後片付け
17:00	帰宅	ミーティング
17:30		業務終了

### 11. 事故・ヒヤリハット・苦情状況

R2年度

事故・ひやりはっと・苦情状況

	計
事故	39
ひやりはっと	36
苦情	1



## (2)認知症対応型

### 1. 利用状況

R2年度

		利用状況												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
営業日数		26	26	26	27	26	26	27	25	27	26	24	27	313
実利用者数		16	15	16	16	17	16	15	16	17	16	17	19	196
延べ利用者数		133	126	146	150	139	148	171	153	168	150	148	166	1798
要介護度別 実利用者数	要介護1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
	要介護2	3	2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	5	36
	要介護3	7	8	8	8	9	8	7	8	8	8	9	9	97
	要介護4	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	15
	要介護5	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	33
要介護度別 延べ利用者数	要介護1	21	15	13	13	9	11	13	9	12	12	11	11	150
	要介護2	15	22	27	31	30	31	32	20	28	22	19	27	304
	要介護3	57	52	54	53	48	69	71	70	69	66	73	84	766
	要介護4	15	15	18	18	20	5	21	22	24	20	24	23	225
	要介護5	25	22	34	35	32	32	34	32	35	30	21	21	353
一日当たり平均利用者数		5.1	4.8	5.6	5.6	5.3	5.7	6.3	6.1	6.2	5.8	6.2	6.1	5.7
食事延べ人数		133	126	146	150	139	148	171	153	168	150	148	166	1798
入浴延べ人数		95	90	104	106	97	111	122	111	118	106	103	113	1276
送迎延べ人数		266	252	292	298	278	296	341	306	336	299	296	332	3592
稼働率		64%	61%	70%	69%	67%	71%	79%	77%	78%	72%	77%	77%	72%
目標達成率		85.3%	80.8%	93.6%	92.6%	89.1%	94.9%	105.6%	102.0%	103.7%	96.2%	102.8%	102.5%	95.7%

### 2. 家族の状況

R3年3月31日

家族の状況	
家族と同居	7
単身	2
親子二人	3
夫婦	6
その他	1
計	19

### 3. 解約理由

R2年度

契約解約理由	R2年度		
	男	女	計
一般型移行	0	0	0
他施設移行	0	1	1
施設入所	2	2	4
自己都合	1	0	1
長期入院	1	2	3
死亡	0	0	0
小規模多機能	0	0	0
計	4	5	9

### 4. 日常生活自立度

R3年3月31日

寝たきり度	R3年3月31日		
	男	女	総計
J1	0	0	0
J2	1	1	5
A1	0	4	2
A2	1	5	9
B1	1	0	0
B2	1	2	1
C1	0	1	0
C2	0	2	1
計	4	15	19

R3年3月31日

認知度	R3年3月31日		
	男	女	総計
正常	0	0	0
I	0	0	0
IIa	0	1	1
IIb	1	3	4
IIIa	3	5	8
IIIb	0	1	1
IV	0	5	5
計	4	15	19

### 5. 振替・追加利用状況

R2年度

	振替・追加利用状況	
	振替	追加
4月	1	1
5月	1	0
6月	2	5
7月	1	7
8月	0	4
9月	0	4
10月	0	5
11月	0	4
12月	1	4
1月	0	0
2月	1	2
3月	0	0
計	7	36

# ヘルパー

## 1. 派遣援助時間及び目標達成率

R2年度

	派遣援助時間			合計
	身体介護	身体・生活	生活援助	
4月	36:42	206:26	144:26	387:34
5月	68:04	200:43	138:33	407:20
6月	63:17	198:56	142:13	404:26
7月	52:29	202:03	134:36	389:08
8月	62:15	181:39	129:39	373:33
9月	38:42	200:22	129:54	368:58
10月	45:05	219:24	146:34	411:03
11月	50:23	212:04	141:53	404:20
12月	60:36	203:27	143:22	407:25
1月	59:27	184:51	132:04	376:22
2月	65:44	197:34	127:55	391:13
3月	75:55	228:19	139:58	444:12
合計	678:39	2435:48	1651:07	4765:34

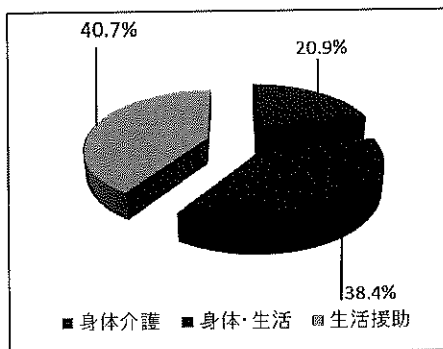
R2年度

	派遣援助時間（総合事業）							
	現行相当サービス			基準緩和サービス				合計
	I	II	合計	I	II	IV	V	
4月	2:00	0:00	2:00	11:05	6:36	11:16	0:00	28:57
5月	2:00	0:00	2:00	3:40	0:00	14:48	5:52	24:20
6月	2:00	0:00	2:00	8:35	6:36	15:40	0:00	30:51
7月	2:30	0:00	2:30	18:25	6:36	7:36	0:00	32:37
8月	2:00	0:00	2:00	0:00	6:36	25:47	0:00	32:23
9月	2:44	0:00	2:44	22:52	8:04	0:00	5:08	36:04
10月	2:56	0:00	2:56	3:40	0:00	25:46	0:00	29:26
11月	2:56	0:00	2:56	3:40	0:00	25:48	4:24	33:52
12月	3:40	0:00	3:40	23:20	0:00	15:24	0:00	38:44
1月	5:52	0:00	5:52	0:00	0:00	31:08	0:00	31:08
2月	5:52	0:00	5:52	0:00	0:00	34:20	0:00	34:20
3月	7:20	0:00	7:20	37:47	0:00	8:04	0:00	45:51
合計	41:50	0:00	41:50	133:04	34:28	215:37	15:24	398:33

## 2. 派遣回数

R2年度

	派遣回数				合計
	職員数	身体介護	身体・生活	生活援助	
4月	10	48	137	154	339
5月	10	86	136	147	369
6月	10	73	137	152	362
7月	10	61	141	144	346
8月	10	76	123	140	339
9月	10	48	139	141	328
10月	10	55	153	161	369
11月	10	67	148	157	372
12月	10	84	144	158	386
1月	10	93	132	146	371
2月	10	106	141	140	387
3月	10	125	163	152	440
合計	120	922	1694	1792	4408

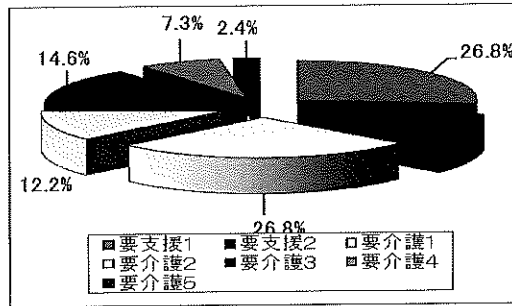


R2年度

	職員数	派遣回数（総合事業）							
		現行相当サービス			基準緩和サービス			合計	
		I	II	合計	I	II	IV		V
4月	10	4	0	4	15	9	14	0	38
5月	10	4	0	4	5	0	20	0	25
6月	10	4	0	4	10	9	24	0	43
7月	10	5	0	5	25	9	9	0	43
8月	10	4	0	4	0	9	34	0	43
9月	10	5	0	5	30	11	0	7	48
10月	10	4	0	4	5	0	34	0	39
11月	10	4	0	4	5	0	35	6	46
12月	10	5	0	5	30	0	21	0	51
1月	10	8	0	8	8	0	41	0	49
2月	10	8	0	8	0	0	46	0	46
3月	10	10	0	10	50	0	11	0	61
合計	120	65	0	65	183	47	289	13	532

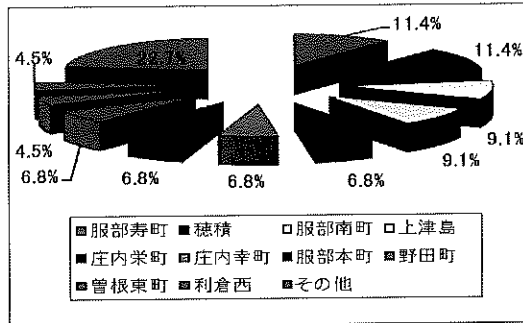
3. 要介護度利用状況  
R3年3月31日現在

要介護度状態		
介護度		計
要支援1	11	26.8%
要支援2	4	9.8%
要介護1	11	26.8%
要介護2	5	12.2%
要介護3	6	14.6%
要介護4	3	7.3%
要介護5	1	2.4%
計	41	100.0%



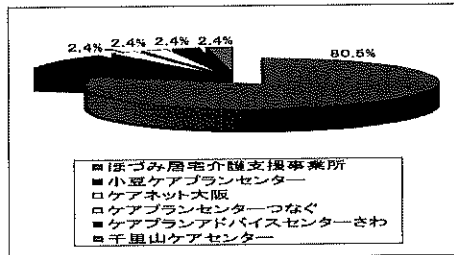
4. 住所町名別利用者数

R3年3月31日現在 住所町名別		
住所		計
服部寿町	5	12.2%
穂積	5	12.2%
服部南町	4	9.8%
上津島	4	9.8%
庄内栄町	3	7.3%
庄内幸町	3	7.3%
服部本町	3	7.3%
野田町	3	7.3%
曾根東町	2	4.9%
利倉西	2	4.9%
服部西町	1	2.4%
城山町	1	2.4%
豊南町西	1	2.4%
稲津町	1	2.4%
服部豊町	1	2.4%
庄内東町	1	2.4%
千成町	1	2.4%
計	41	100%



5. 担当居宅介護支援事業所別状況

R3年3月31日現在		
居宅介護支援事業所		計
ほづみ居宅介護支援事業所	33	80.5%
小豆ケアプランセンター	4	9.8%
ケアネット大阪	1	2.4%
ケアプランセンターつなぐ	1	2.4%
ケアプランアドバイザーセンターさわ	1	2.4%
千里山ケアセンター	1	2.4%
計	41	100.0%



6. 事故・ヒヤリハット・苦情状況

R2年度	
事故・ひやりはっと・苦情状況	
事故	14
ヒヤリハット	6
苦情	0

8. 契約解約理由

R2年度	
契約解約理由	
理由	計
死亡	3
施設入所	4
他事業所	0
自己都合	0
その他	0
長期入院	0
計	7

7. 加算状況

R2年度	
加算状況	
加算内容	計
介護初回加算	8
総合事業初回加算	6
緊急時訪問介護加算	2
災害時訪問計画加算	123

9. 家族の状況

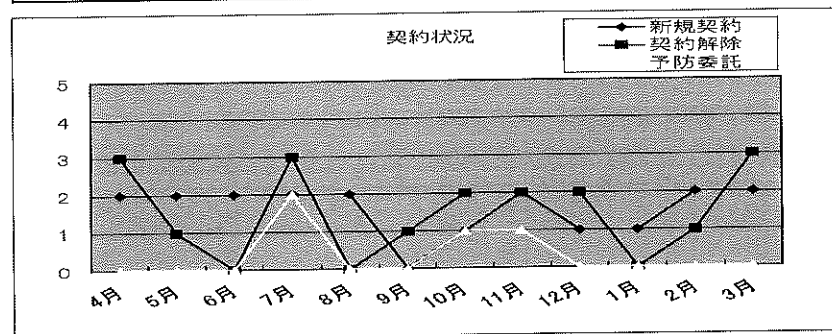
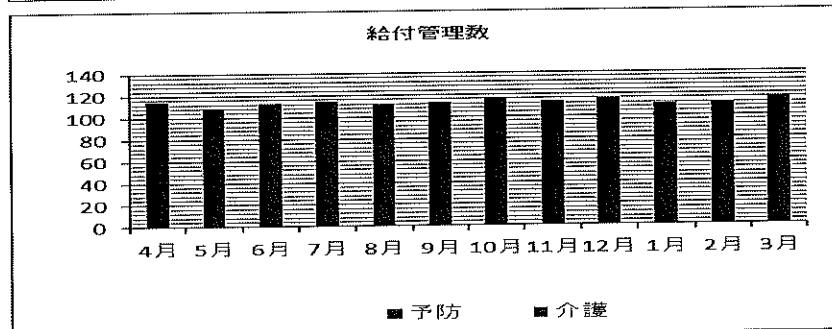
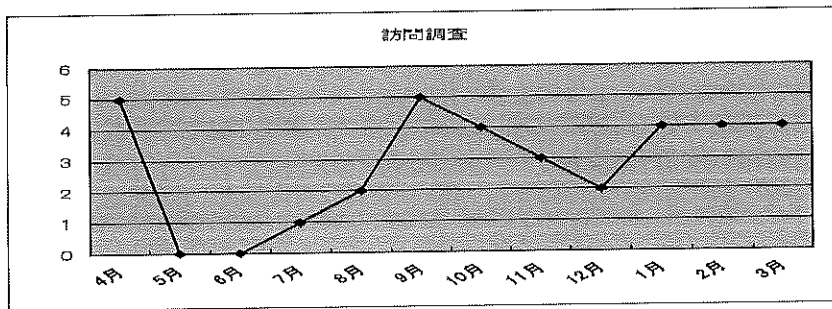
R3年3月31日現在	
家族の状況	
	計
単身	27
夫婦	10
家族と同居	4
計	41

# 居宅介護支援事業所

## 1. 実績

令和2年度

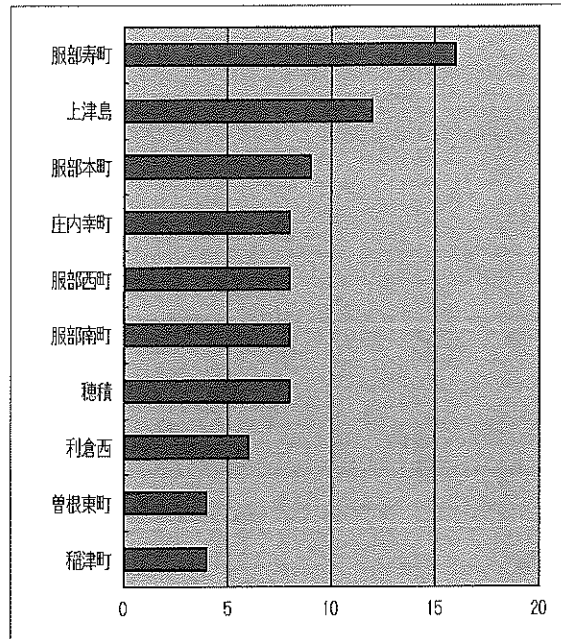
項目	実績値												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
訪問回数	96	107	134	142	124	126	132	141	136	133	130	138	1539
来館相談	0	0	0	3	2	0	3	1	2	0	1	4	16
サービス担当者会議	3	6	2	9	8	8	12	5	5	2	12	10	82
認定調査	5	0	0	1	2	5	4	3	2	4	4	4	34
介護・給付管理数	90	85	88	89	86	87	90	86	86	81	84	88	1040
居宅支援ⅠⅠ	68	61	64	63	58	58	59	58	56	51	52	56	704
居宅支援ⅠⅡ	22	24	24	26	28	29	31	28	30	30	32	32	336
初回加算	4	1	0	5	2	1	4	2	3	2	3	4	31
特定事業者加算Ⅱ	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90
特定事業者加算Ⅲ	0	85	88	89	86	87	90	86	86	81	84	88	950
入院時情報連携加算Ⅰ	0	1	0	2	0	0	0	2	0	1	1	0	7
入院時情報連携加算Ⅱ	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	5
退院退所加算ⅠⅡ	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	5
退院退所加算ⅡⅡ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小規模多機能型連携加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防・給付管理者数	25	24	25	26	26	26	27	28	30	30	28	29	324
初回加算	0	0	0	1	0	0	2	1	2	2	0	0	8
新規契約	2	2	2	2	2	0	1	2	1	1	2	2	19
契約解除	3	1	0	3	0	1	2	2	2	0	1	3	18
予防委託(新規)	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	4



## 2. 住所町名利用者数

R3年3月31日

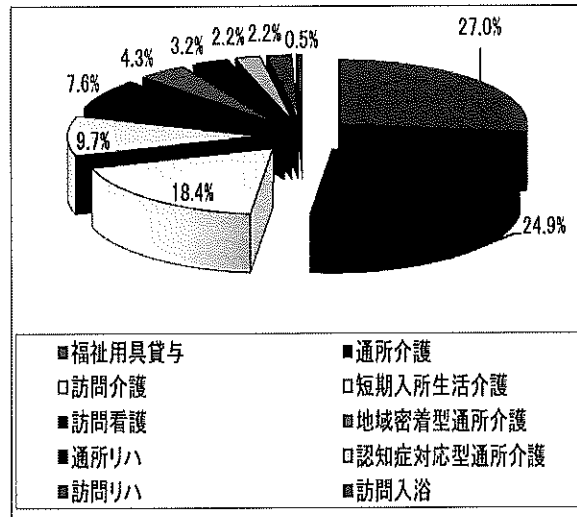
住所	人数	割合
服部寿町	16	13.7%
上津島	12	10.3%
服部本町	9	7.7%
庄内幸町	8	6.8%
服部西町	8	6.8%
服部南町	8	6.8%
穂積	8	6.8%
利倉西	6	5.1%
曾根東町	4	3.4%
稲津町	4	3.4%
庄内栄町	3	2.6%
城山町	3	2.6%
豊南町西	3	2.6%
野田町	3	2.6%
利倉	2	1.7%
服部豊町	2	1.7%
三国	2	1.7%
庄内東町	2	1.7%
千成町	2	1.7%
曾根南町	2	1.7%
今在家	1	0.9%
岡町南	1	0.9%
島江町	1	0.9%
庄内西町	1	0.9%
庄本町	1	0.9%
新千里北町	1	0.9%
曾根西町	1	0.9%
利倉東	1	0.9%
原田元町	1	0.9%
豊南町南	1	0.9%
合計	117	100.0%



## 3. サービス種類別給付管理状況 (介護)

R3年3月31日

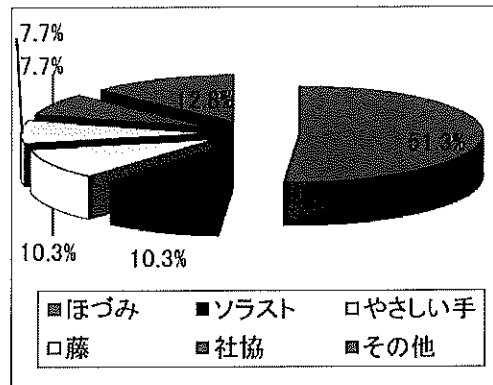
サービス種類	人数	割合
福祉用具貸与	50	27.0%
通所介護	46	24.9%
訪問介護	34	18.4%
短期入所生活介護	18	9.7%
訪問看護	14	7.6%
地域密着型通所介護	8	4.3%
通所リハ	6	3.2%
認知症対応型通所介護	4	2.2%
訪問リハ	4	2.2%
訪問入浴	1	0.5%
合計	185	100.0%



#### 4. 併設事業の給付管理状況(介護)

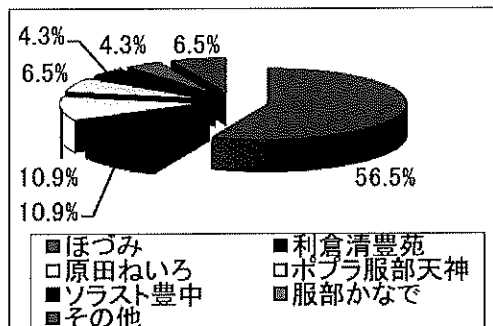
R3年3月31日

訪問介護	実数	割合
ほづみヘルパーステーション	20	51.3%
ソラスト豊中	4	10.3%
やさしい手豊中岡町	4	10.3%
ケアステーション藤	3	7.7%
社会福祉協議会	3	7.7%
WANWAN	1	2.6%
ケアセンターオリーブ豊中	1	2.6%
コーケン庄内営業所	1	2.6%
ニチイケアセンター庄内	1	2.6%
ラッキー	1	2.6%
合計	39	100.0%



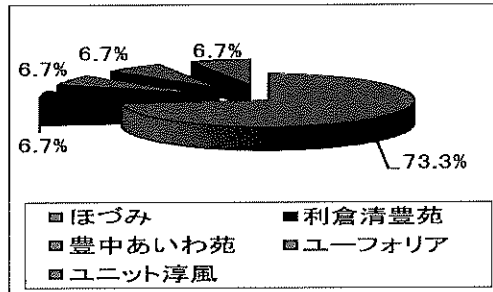
R3年3月31日

通所介護	実数	割合
ほづみデイサービスセンター	26	56.5%
利倉清豊苑	5	10.9%
原田デイサービスセンターねいろ	5	10.9%
ポプラ服部天神	3	6.5%
ソラスト豊中	2	4.3%
服部デイサービスセンターかなで	2	4.3%
淳風とよなか	1	2.2%
高川デイサービスセンターひだまり	1	2.2%
ひまわりデイサービスセンター	1	2.2%
合計	46	100.0%



R3年3月31日

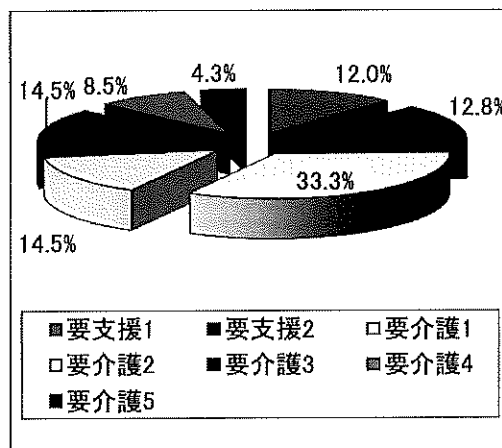
短期入所生活介護	実数	割合
ほづみ	14	77.8%
利倉清豊苑	1	5.6%
豊中あいわ苑	1	5.6%
ユーフォリア	1	5.6%
ユニット型淳風とよなか	1	5.6%
合計	18	100.0%



#### 5. 要介護度利用状況

R3年3月31日

介護度	人数	割合
要支援1	14	12.0%
要支援2	15	12.8%
要介護1	39	33.3%
要介護2	17	14.5%
要介護3	17	14.5%
要介護4	10	8.5%
要介護5	5	4.3%
総計	117	100.0%



## 実習受入れ状況

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は受け入れできなかった

## 職場体験学習受け入れ状況

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は受け入れできなかった

## オンブズパーソン・介護相談員活動状況

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は受け入れできなかった

## ボランティア活動状況

新型コロナウイルス感染防止のため、今年度は受け入れできなかった

## 消防訓練実施状況

令和 2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
総合避難訓練										1		1	2
避難誘導										1		1	2
夜間想定												1	1
機器設備〔GR受信機〕										1		1	2
総計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	7

## 寄附物品状況(敬称略)

日付	寄附者名	寄付名	備考
令和2年4月2日	大成喜楽会	布	豊中市
令和2年7月6日	大成喜楽会	雑巾	豊中市
令和2年7月21日	小曾根ほほえみ会	布切れ	豊中市
令和2年10月21日	大成喜楽会	雑巾	豊中市
令和2年12月10日	法円坂メディカル株式会社	使い捨てマスク・エタノール	大阪市
令和2年12月28日	大成喜楽会	雑巾	豊中市

## 寄付金状況(敬称略)

日付	寄附者名	備考
令和2年7月3日	江口 愛子	豊中市
令和3年2月24日	吉田 健二	豊中市

## 職員研修参加状況(施設外研修)

令和2年度

研修日	主催	研修名	参加人数	
令和2年9月15日	豊中市	自立支援型ケアマネジメント力強化に向けた研修	1	豊中市
令和2年9月16日	豊中市	豊中市介護保険事業者連絡会	1	ZOOM
令和2年9月18日	介護市民ウォッシュ機構	身体拘束・高齢者虐待を防ぐための職員研修	1	ZOOM
令和2年10月9日	豊中市	豊中市認定調査員新規研修	1	豊中市
令和2年10月12日	豊中市	豊中市認定調査員新規研修	1	豊中市
令和2年10月16日	豊中市	豊中市介護保険事業者連絡会	1	ZOOM
令和2年10月23日	大阪府社会福祉協議会	新型コロナウイルス感染症対策	1	大阪市
令和2年10月28日	大阪府公安委員会	安全運転管理者講習会	1	豊中市
令和2年12月3日	豊中市	豊中市認定調査員(フォロー)研修	1	豊中市
令和2年12月15日	豊中市	事業者連絡会「高齢者虐待防止のための研修」	1	ZOOM
令和2年12月15日	中央包括支援センター	認知症対応マニュアルの使い方オンライン研修	4	YouTube
令和2年12月22日	中央包括支援センター	認知症対応マニュアルの使い方オンライン研修	4	YouTube
令和3年1月21日	豊中市医師会	第3回在宅医療・介護スキルアップ研修会	1	ZOOM
令和3年1月25日	近畿老人施設部会	災害対策研修会	1	ZOOM
令和3年2月22日	豊中市	豊中市介護保険事業者連絡会 在宅介護支援部会	1	ZOOM
令和3年2月24日	豊中市	自立支援型ケアマネジメント力強化に向けた研修	1	豊中市
令和3年3月5日	大阪府社会福祉協議会	在宅に特化した介護報酬改定に関する研修会	1	ZOOM
令和3年3月19日	豊中市	豊中市介護保険事業者連絡会	1	ZOOM
		計	24	

# 職員研修参加状況(施設内研修)

令和2年度

日程	講師	部署	研修名	場所	人数
令和2年4月14日	居宅職員	居宅	新人研修「ケアマネジャーとしての心構え」	面接室	4
令和2年4月21日	居宅職員	居宅	新人研修「モニタリングについて」	面接室	4
令和2年5月7日	居宅職員	居宅	新人研修「アセスメントについて」	面接室	4
令和2年5月12日	居宅職員	居宅	事例検討会「ターミナルケア・医療との連携」	面接室	4
令和2年5月19日	居宅職員	居宅	新人研修「サービス担当者会議について」	面接室	4
令和2年5月26日	居宅職員	居宅	新人研修「課題整理総括表について」	面接室	4
令和2年6月9日	金倉	居宅	「食中毒を防ぐ」	面接室	4
令和2年6月16日	成松	居宅	「ユマニチュード」	面接室	4
令和2年6月29日	野田	ヘルパー	室内環境の整え方	面接室	8名
令和2年7月7日	金倉	居宅	新人研修「介護予防ケアマネジメントについて」	面接室	4
令和2年7月14日	成松	居宅	「パイステックの援助関係形成のための7つの原則」	面接室	4
令和2年7月28日	居宅職員	居宅	視聴研修「訪問介護職員のためのそうだったのか感染対策」	面接室	4
令和2年7月30日	視聴研修	ヘルパー	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた基本動作	面接室	10名
令和2年8月12日	池田	居宅	“伝わる”経過記録7つの基本	面接室	4
令和2年8月18日	居宅職員	居宅	「事例を通して認知症支援を行う際のケアマネの気持ちの整理の仕方、メンタルケアについて」	面接室	4
令和2年8月25日	居宅職員	居宅	視聴研修「そうだったのか！感染対策(送迎・手洗い・訪問サービス)」	面接室	4
令和2年8月26日	洪桑	ヘルパー	介護計画について・プラン通りの援助をするために	面接室	8名
令和2年9月2日	居宅職員	居宅	視聴研修「そうだったのか！感染対策(特養編)」	面接室	4
令和2年9月8日	池田	居宅	「疾患別 モニタリングのポイント」	面接室	4
令和2年9月15日	金倉	居宅	「新型コロナウイルス感染拡大 ケアマネ力が求められるとき」	面接室	4
令和2年10月13日	成松	居宅	事例検討会「加害者にも被害者にもなりえる夫婦の支援」	面接室	4
令和2年10月19日	レクリエーション委員会	特養	認知症の方に対するレクリエーションの提供の仕方	面接室	13名
令和2年10月20日	成松	居宅	「短期目標について」	面接室	4
令和2年11月3日	居宅職員	居宅	新人研修 ケアプラン点検①	面接室	4
令和2年11月6日	入浴委員会	特養	入浴の基本と精神的ケア	面接室	12名
令和2年11月17日	居宅職員	居宅	新人研修 ケアプラン点検②	面接室	4
令和2年11月30日	野田	ヘルパー	コロナウイルス対策について・最新情報	面接室	7名
令和2年12月1日	金倉	居宅	「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」	面接室	4
令和2年12月3日	トランスファー委員会	特養	身体拘束～スピーチロックについて～	面接室	11名
令和2年12月7・11日	稲垣看護主任	特養	ノロウイルス・コロナウイルス対応に関する感染症研修	4・3階フロア	17名
令和2年12月8日	野田	居宅	「支援経過記録の書き方」	面接室	4
令和2年12月15日	居宅職員	居宅	認知症対応マニュアルリモート研修「本人の想い・家族の想い」	面接室	4
令和2年12月17日	食事委員会	特養	高齢者の口腔ケア	面接室	10名
令和2年12月22日	居宅職員	居宅	認知症対応マニュアルリモート研修「せん妄」「認知症の人の意思決定支援」	面接室	4
令和2年12月29日	居宅職員	居宅	新人研修「介護予防サービス・支援計画書について①」	面接室	4
令和3年1月5日	居宅職員	居宅	新人研修「介護予防サービス・支援計画書について②」	面接室	4
令和3年1月14日	居宅職員	居宅	動画研修「行動心理症状(BPSD)に着目した認知症ケアのアプローチ」	面接室	4
令和3年1月22日	行動安全委員会	特養	リスクマネジメントについて	面接室	9名
令和3年2月2日	池田	居宅	事例検討会「兄妹が交代で介護をしているケース」	面接室	4
令和3年2月16日	居宅職員	居宅	動画研修 接遇マナー研修	面接室	4
令和3年2月22日	排泄委員会	特養	排泄に関する基本知識	面接室	6名
令和3年2月24日	野田・洪桑	ヘルパー	個別ミーティング・各自自己評価	相談室	9名
令和3年3月1日	福島 佳子	デイサービス	リスクマネジメント研修	書面	19
令和3年3月30日	防災・緊急対応委員会	特養	夜間緊急(救急)対応の事例検討	職員休憩室	15名
令和3年3月30日	金倉	居宅	「認知症のケアプラン作成について」	面接室	4
計					143